



# 使用説明書 〈PostScript3 編〉

- 
- 1** はじめに
  - 2** Macintoshで使う
  - 3** Windowsで使う
  - 4** 付録

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『本機のご利用にあたって』『安全上のご注意』をお読みください。



## はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載しております。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。



## 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

### 1) 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙

#### (関係法律)

- ・紙幣類似証券取締法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・印紙等模造取締法
- ・(刑法 第148条 第162条)

### 2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

#### (関係法律)

- ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
- ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

### 3) 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

\* 画面の表示内容やイラストはオプションによって異なります。

\* 本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

# 使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

## ★重要

- ・本機の使用説明書は、紙マニュアルと電子マニュアル（PDF形式）が用意されています。
- ・電子マニュアルは、付属のCD-ROMに収録されています。
- ・提供される形態は使用説明書により異なります。詳しくは、「マニュアル一覧表」を参照してください。
- ・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

## ◆本機のご利用にあたって

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。  
また、本機で使用できる機能の概要、機械を使うための準備、操作部の説明、文字入力方法、付属CDのインストール方法などについても説明しています。

## ◆初期設定編

本機を使うための各機能の初期設定方法、アドレス帳の登録方法、機器の接続方法について説明しています。

## ◆こんなときには

困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。

## ◆セキュリティ編

管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るためにの方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。  
セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

## ◆コピー機能／ドキュメントボックス機能編

コピーを使うための設定、機能と操作方法、原稿の設定方法について説明しています。  
また、ドキュメントボックスの使用方法についても説明しています。

## ◆プリンター機能編

プリンターを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

## ◆スキャナー機能編

スキャナーを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

## ◆ネットワークガイド

ネットワーク環境で使う方法、付属のソフトウェアを使う方法について説明しています。

## ◆RP-G/L2編

RP-DL2エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

## ◆RTIFF編

RTIFFエミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

## ◆その他の使用説明書

- ・クイックガイド
- ・PostScript 3編（本書）

---

## マニュアル一覧表

---

分冊名	紙マニュアル 	電子マニュアル (PDF 形式) 
本機のご利用にあたって	あり	なし
初期設定編	なし	あり
こんなときには	あり	なし
セキュリティ編	あり	なし
コピー機能 / ドキュメント ボックス機能編	なし	あり
プリンター機能編	なし	あり
スキャナー機能編	なし	あり
ネットワークガイド	なし	あり
RP-GL/2 編	なし	あり
RTIFF 編	なし	あり
PostScript 3 編	なし	あり
クイックガイド	あり	なし

---

# 目次

---

使用説明書の分冊構成 .....	1
マニュアル一覧表 .....	2
マークについて .....	7

## 1. はじめに

---

PostScript3 とは .....	9
Macintosh で印刷するための準備 .....	10
Windows で印刷するための準備 .....	11
PostScript3 使用上のご注意 .....	12

## 2. Macintosh で使う

---

セットアップ用 CD-ROM (Macintosh) .....	13
CD-ROM のフォルダ構成 (Macintosh) .....	13
動作環境 (Macintosh) .....	15
<b>MacOSへのインストール</b> .....	16
PostScript ドライバーのインストール (Mac OS) .....	16
PPD ファイルと Plug-in のインストール (Mac OS) .....	18
PPD ファイルを選択する (Mac OS) .....	18
オプションの構成を確認する (Mac OS) .....	21
デスクトップ・プリントの作成 -USB 接続 (Mac OS) .....	23
Adobe Type Manager のインストール (Mac OS) .....	25
スクリーンフォントをインストールする (Mac OS) .....	28
<b>Mac OS Xへのインストール</b> .....	29
PPD ファイルのインストール (Mac OS X) .....	29
PPD ファイルを選択する (Mac OS X) .....	31
<b>用紙の設定と印刷の設定 (Macintosh)</b> .....	33
用紙の設定を表示する (Macintosh) .....	33
印刷の設定を表示する (Macintosh) .....	34
印刷の設定項目 (Mac OS) .....	35
印刷の設定項目 (Mac OS X) .....	37
<b>いろいろな印刷 (Macintosh)</b> .....	39
画質を調整して印刷する (Mac OS) .....	39
画質を調整して印刷する (Mac OS X) .....	40
特殊な用紙に印刷する (Mac OS) .....	41
特殊な用紙に印刷する (Mac OS X) .....	42
不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS) .....	43
不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS X) .....	45
ソートする (Mac OS) .....	47
ソートする (Mac OS X) .....	48
試し印刷 (Mac OS) .....	49
試し印刷 (Mac OS X) .....	50
機密印刷 (Mac OS) .....	51
機密印刷 (Mac OS X) .....	52
保留印刷 (Mac OS) .....	53
保留印刷 (Mac OS X) .....	54
プリンターに保存 (Mac OS) .....	55
プリンターに保存 (Mac OS X) .....	56
保存して印刷 (Mac OS) .....	57

---

保存して印刷 (Mac OS X) .....	58
ドキュメントボックス (Mac OS) .....	59
ドキュメントボックス (Mac OS X) .....	60

## 3. Windows で使う

---

セットアップ用 CD-ROM .....	61
オートランプログラムについて .....	61
CD-ROM のフォルダ構成 .....	62
動作環境 .....	64
<b>Windows 95/98/Me で使う .....</b>	<b>65</b>
プリンタードライバーをインストールする (Windows 95/98/Me) .....	65
オプションセットアップ (Windows 95/98/Me) .....	68
プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows 95/98/Me) .....	69
[プリント] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows 95/98/Me) .....	69
アプリケーションからプロパティを表示する (Windows 95/98/Me) .....	70
プロパティの設定項目 (Windows 95/98/Me) .....	70
[用紙] タブ (Windows 95/98/Me) .....	70
[グラフィックス] タブ (Windows 95/98/Me) .....	72
[デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me) .....	73
[PostScript] タブ (Windows 95/98/Me) .....	74
[蓄積／履歴] タブ (Windows 95/98/Me) .....	75
いろいろな印刷 (Windows 95/98/Me) .....	76
画質を調整して印刷する (Windows 95/98/Me) .....	76
特殊な用紙に印刷する (Windows 95/98/Me) .....	77
不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 95/98/Me) .....	78
ソートする (Windows 95/98/Me) .....	79
試し印刷 (Windows 95/98/Me) .....	80
機密印刷 (Windows 95/98/Me) .....	81
保留印刷 (Windows 95/98/Me) .....	82
プリンターに保存 (Windows 95/98/Me) .....	83
保存して印刷 (Windows 95/98/Me) .....	84
ドキュメントボックス (Windows 95/98/Me) .....	85
<b>Windows 2000 で使う .....</b>	<b>86</b>
プリンタードライバーをインストールする (Windows 2000) .....	86
オプションセットアップ (Windows 2000) .....	90
プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows 2000) .....	91
[プリント] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows 2000) .....	92
[プリント] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows 2000) .....	92
アプリケーションからプロパティを表示する (Windows 2000) .....	93
プロパティの設定項目 (Windows 2000) .....	93
[デバイスの設定] タブ (Windows 2000) .....	93
印刷設定の設定項目 (Windows 2000) .....	96
[レイアウト] タブ (Windows 2000) .....	96
[用紙／品質] タブ (Windows 2000) .....	97
[蓄積／履歴] タブ (Windows 2000) .....	97
[詳細オプション] ダイアログ (Windows 2000) .....	98

---

いろいろな印刷 (Windows 2000) .....	100
画質を調整して印刷する (Windows 2000) .....	100
特殊な用紙に印刷する (Windows 2000) .....	101
不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 2000) .....	102
ソートする (Windows 2000) .....	103
試し印刷 (Windows 2000) .....	104
機密印刷 (Windows 2000) .....	105
保留印刷 (Windows 2000) .....	106
プリンターに保存 (Windows 2000) .....	107
保存して印刷 (Windows 2000) .....	108
ドキュメントボックス (Windows 2000) .....	109
<b>Windows XP, Windows Server 2003 で使う .....</b>	<b>110</b>
プリンタードライバーをインストールする (Windows XP, Windows Server 2003) .....	110
オプションセットアップ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	114
プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	115
[プリンタとFAX] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	116
[プリンタとFAX] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	116
アプリケーションからプロパティを表示する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
プロパティの設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
[デバイスの設定] タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
印刷設定の設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	120
[レイアウト] タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	120
[用紙／品質] タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	121
[蓄積／履歴] タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	121
[詳細オプション] ダイアログ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	123
いろいろな印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	125
画質を調整して印刷する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	125
特殊な用紙に印刷する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	126
不定型サイズの用紙に印刷する (Windows XP, Windows Server 2003) .....	127
ソートする (Windows XP, Windows Server 2003) .....	128
試し印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	129
機密印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	130
保留印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	131
プリンターに保存 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	132
保存して印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	133
ドキュメントボックス (Windows XP, Windows Server 2003) .....	134
<b>Windows Vista で使う .....</b>	<b>135</b>
プリンタードライバーをインストールする (Windows Vista) .....	135
オプションセットアップ (Windows Vista) .....	139
プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows Vista) .....	140
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows Vista) .....	141
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows Vista) .....	141
アプリケーションからプロパティを表示する (Windows Vista) .....	142
プロパティの設定項目 (Windows Vista) .....	142
[デバイスの設定] タブ (Windows Vista) .....	142
印刷設定の設定項目 (Windows Vista) .....	145
[レイアウト] タブ (Windows Vista) .....	145
[用紙／品質] タブ (Windows Vista) .....	146
[蓄積／履歴] タブ (Windows Vista) .....	146
[詳細オプション] ダイアログ (Windows Vista) .....	147

---

いろいろな印刷 (Windows Vista) .....	149
画質を調整して印刷する (Windows Vista) .....	149
特殊な用紙に印刷する (Windows Vista) .....	150
不定型サイズの用紙に印刷する (Windows Vista) .....	151
ソートする (Windows Vista) .....	152
試し印刷 (Windows Vista) .....	153
機密印刷 (Windows Vista) .....	154
保留印刷 (Windows Vista) .....	155
プリンターに保存 (Windows Vista) .....	156
保存して印刷 (Windows Vista) .....	157
ドキュメントボックス (Windows Vista) .....	158
<b>Windows NT 4.0 で使う</b> .....	<b>159</b>
プリンタードライバーをインストールする (Windows NT 4.0) .....	159
オプションセットアップ (Windows NT 4.0) .....	162
プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows NT 4.0) .....	163
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows NT 4.0) .....	164
[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する (Windows NT 4.0) .....	164
アプリケーションからプロパティを表示する (Windows NT 4.0) .....	165
プロパティの設定項目 (Windows NT 4.0) .....	165
[デバイスの設定] タブ (Windows NT 4.0) .....	165
ドキュメントの既定値の設定項目 (Windows NT 4.0) .....	168
[ページ設定] タブ (Windows NT 4.0) .....	168
[詳細] タブ (Windows NT 4.0) .....	169
[蓄積／履歴] タブ (Windows NT 4.0) .....	171
いろいろな印刷 (Windows NT 4.0) .....	172
画質を調整して印刷する (Windows NT 4.0) .....	172
特殊な用紙に印刷する (Windows NT 4.0) .....	173
不定型サイズの用紙に印刷する (Windows NT 4.0) .....	174
ソートする (Windows NT 4.0) .....	175
試し印刷 (Windows NT 4.0) .....	176
機密印刷 (Windows NT 4.0) .....	177
保留印刷 (Windows NT 4.0) .....	178
プリンターに保存 (Windows NT 4.0) .....	179
保存して印刷 (Windows NT 4.0) .....	180
ドキュメントボックス (Windows NT 4.0) .....	181

## 4. 付録

---

<b>機種情報</b> .....	<b>183</b>
A0 MODEL WG2/WG3 .....	183
プリンタードライバー .....	183
プリンターフォント .....	185
インストールする PPD ファイルと Plug-in .....	186
PS 設定メニューについて .....	186
PageMaker をご使用の方へ .....	187
PPD ファイルのインストール .....	187
PPD ファイルの選択 .....	187
PageMaker 用 PPD ファイル .....	188
こんなときには .....	189
PS 情報リストを印刷する .....	190
PS3 情報リストの見方 .....	193
<b>索引</b> .....	<b>195</b>

# マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

## ⚠ 警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ⚠ 注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。『本機のご利用にあたって』「安全上のご注意」にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

## ↓ 補足

機能についての補足事項、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

## 参考

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

## [ ]

キーとボタンの名称を示します。

## 『』

本書以外の分冊名称を示します。

---

# 1. はじめに

PostScript3 や印刷するための準備について説明しています。

1

## PostScript3 とは

PostScript3 は、アドビシステムズ社が開発したページ記述言語です。

PostScript3 を使用すると、プリンターはパソコンから送られるこのページ記述言語による印刷指示を受け取って解釈し、適切に印刷できるようになります。

PostScript3 は Windows および Macintosh のどちらの環境でも使用できます。

# Macintosh で印刷するための準備

Macintosh で印刷するために必要な手順について説明します。

1

## 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

## 2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

## 3 パソコン側の準備-必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールする

付属の CD-ROM から、必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールします。

また、プリンタードライバーでオプションの設定を行います。

## 4 パソコン側の準備-用紙と印刷の設定をする

用紙サイズや印刷枚数などを設定します。また、プリンタの固有機能など印刷に関する設定を行います。

補足

- 接続について詳しくは、『初期設定編』「インターフェースを接続する」を参照してください。
- エミュレーションのカードの取り付けについては、サービス実施店にご相談ください。
- Macintosh の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Macintosh の機能および操作方法の詳細については、Macintosh の説明書を参照してください。

参考

- 『初期設定編』「インターフェースを接続する」

# Windows で印刷するための準備

Windows で印刷するために必要な手順について説明します。

## 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

## 2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

## 3 パソコン側の準備-プリンタードライバーをインストールする

付属の CD-ROM から、プリンタードライバーをインストールします。

## 4 パソコン側の準備-追加オプションの設定をする

追加したオプション機器の設定と給紙トレイの用紙サイズ、用紙方向を設定します。

## 5 パソコン側の準備-印刷の設定画面を表示し、印刷の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を表示し、印刷の詳細を設定します。

### 補足

- 接続について詳しくは、『初期設定編』「インターフェースを接続する」を参照してください。
- エミュレーションのカードの取り付けについては、サービス実施店にご相談ください。
- Windows の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Windows の機能および操作方法の詳細については、Windows の説明書を参照してください。

### 参照

- 『初期設定編』「インターフェースを接続する」

# PostScript3 使用上のご注意

PostScript3 使用上の注意事項を説明しています。

1

## ◆ メモリーについて

- ・容量の大きなデータや複雑なデータを印刷した場合、プリンターのメモリー容量が不足して、プリンターの動作が不安定になったり印刷できなくなることがあります。このような場合には、プリンターのメモリー増設をお勧めします。

## ◆ フォントについて

- ・Type1 フォントは Adobe Type1 font format(1.1) に準拠しています。ただし、アウトラインが自己干渉するようにデザインされた文字は、正しく印字されないことがあります。
- ・ヒント情報を持たない文字をアプリケーションソフトからダウンロードして利用する場合、拡大、縮小等によっては文字が途切れで印刷される場合があります。

## ◆ その他

- ・アプリケーションによっては、PostScript ドライバーを使用するとプレビューどおりに出力できないものがあります。
- ・奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。
- ・細線を印刷する場合、線が思い通りに描画されないことがあります。また、線の太さや線の色合いが同じ場合でも、ばらつきが生じることがあります。

## 2. Macintosh で使う

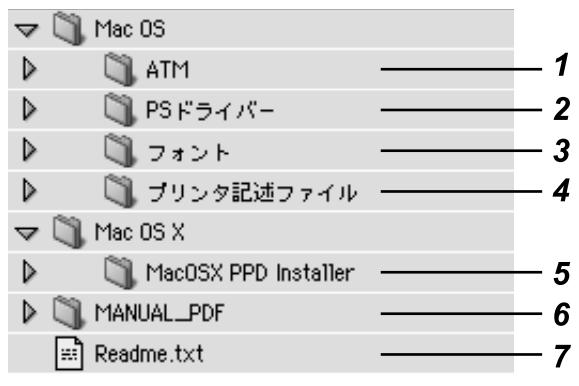
Macintosh で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

### セットアップ用 CD-ROM (Macintosh)

付属の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

#### CD-ROM のフォルダ構成 (Macintosh)

CD-ROM には、次のフォルダ、ファイルが格納されています。



**1** ATM Adobe Type Manager 4.6.2

**2** Adobe PostScript プリンタードライバー

**3** スクリーンフォント (和文フォント、欧文フォント)、TrueTypeWorld Macintosh 版

**4** PPD ファイル、Plug-in

**5** PPD インストーラー、Readme ファイル

**6** 電子マニュアル (PDF 形式)

**7** Readme ファイル

#### 補足

- CD-ROM には、「Readme」ファイルが入っています。「Readme」ファイルには、プリンタードライバーの情報や注意事項などが記載されています。必ずお読みください。
- CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンのCD-ROM ドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。

### ◆ [Mac OS] フォルダ

Mac OS をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- [PS ドライバー] フォルダ

Macintosh 用 Adobe PostScript プリンタードライバーが格納されています。

AdobePS 8.6 と 8.8 を収録しています。ご使用の Mac OS に適したバージョンをインストールしてください。

Mac OS	AdobePS ドライバー
7.6.1 以降	8.6
8.6 以降	8.8

PostScript 3 では、Mac OS に付属の LaserWriter プリンタードライバーではなく、Adobe PostScript プリンタードライバーを使用します。

Plug-in 機能は、付属の CD-ROM に収録されたバージョンの Adobe PostScript プリンタードライバーでのみ動作を保証しています。プリンタードライバーは CD-ROM に収録のものをお使いください。

- [プリンタ記述ファイル] フォルダ

PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

- [ATM] フォルダ

Adobe Type Manager 4.6.2 が格納されています。

- [フォント] フォルダ

Macintosh 用のフォントを格納しています。

- 和文スクリーンフォント

和文スクリーンフォントが格納されています。

- 欧文スクリーンフォント

TrueType フォントと Type1 フォントが格納されています。

- TrueTypeWorld

和文 TrueType フォント 20 書体が格納されています。

### ◆ [Mac OS X] フォルダ

Mac OS X をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- PPD インストーラー

PPD ファイルのインストーラーです。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。

## 動作環境 (Macintosh)

本製品の動作環境について説明しています。

### ◆ OS

- ・日本語版 MacOS 7.6.1 以降
- ・日本語版 Mac OS X Version 10.1 以降

 **補足**

- ・各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。
- ・本製品は、68000 系の CPU (68040、68030 など) を搭載した機種では動作しません。
- ・対応している Operating System は、日本語版の MacOS だけです。英語版や Japanese Language Kit には対応していません。
- ・本製品は、QuickDrawGX には対応していません。QuickDrawGX の機能は外してお使いください。

# MacOSへのインストール

付属の CD-ROM から、PostScript ドライバー、PPD ファイル、および Plug-in などの必要なファイルをインストールします。インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。

2

## PostScript ドライバーのインストール (Mac OS)

PostScript ドライバーをインストールします。ここでは、AdobePS 8.8 を例に説明します。

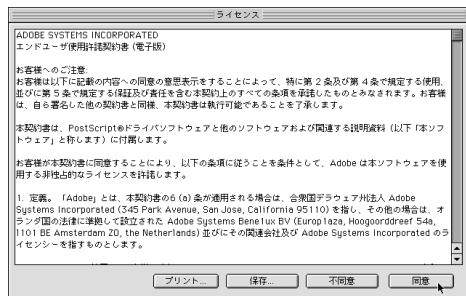
**★重要**

- Mac OS 8.6 以降は AdobePS 8.8、Mac OS 7.6.1 から 8.6 以前は AdobePS 8.6 をインストールしてください。
- すでに AdobePS 8.8 をご使用の場合、AdobePS 8.6 はインストールしないでください。PPD ファイル、Plug-in ファイルだけインストールしてください。
- インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

- 1 付属の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [PS ドライバー] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [AdobePS 8.8] フォルダをダブルクリックします。
- 5 [AdobePS 日本語版インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 6 [続ける] をクリックします。



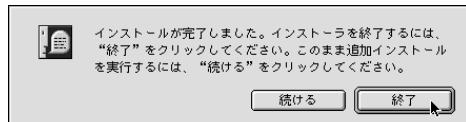
- 7 「エンドユーザ使用許諾契約書（電子版）」が表示されますので、内容をよく読み、同意するのであれば【同意】をクリックします。**  
**[不同意] を選択すると、インストールを行わずに終了します。**



- 8 [インストール] をクリックします。**



- 9 [終了] をクリックします。**



インストールが終了します。

#### 補足

- PPD ファイルや Plug-in のインストールについて詳しくは、「PPD ファイルと Plug-in のインストール (Mac OS)」を参照してください。

#### 参考

- P.18 「PPD ファイルと Plug-in のインストール (Mac OS)」

## PPD ファイルと Plug-in のインストール (Mac OS)

プリンター固有の機能を使用するための PPD ファイルと Plug-in をインストールします。

- 1** ハードディスクのアイコンをダブルクリックしてハードディスクを開き、[システムフォルダ] の [機能拡張] フォルダを開きます。
  - 2** CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  - 3** CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
  - 4** [プリンタ記述ファイル] フォルダをダブルクリックします。
  - 5** ご使用の機種と同じ名前のPPDファイルとPlug-inファイルをハードディスクの [機能拡張] フォルダ内の [プリンタ記述ファイル] フォルダにドラッグします。
- PPD ファイルと Plug-in がインストールされます。

## PPD ファイルを選択する (Mac OS)

AppleTalk ネットワークで接続されたプリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

**★ 重要**

- ・プリンターは、あらかじめ AppleTalk ネットワークに接続されている必要があります。
- ・システムフォルダにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されない場合があります。この場合、システムフォルダから使用しないドライバーをいくつか削除してください。それでも表示されない場合は、プリンタードライバーが正しくインストールされていない可能性があります。Macintosh の使用説明書をよく読んで、再度インストールしてください。

- 1** アップルメニューから [セレクタ] を選択します。
- 2** [AdobePS] のアイコンをクリックします。

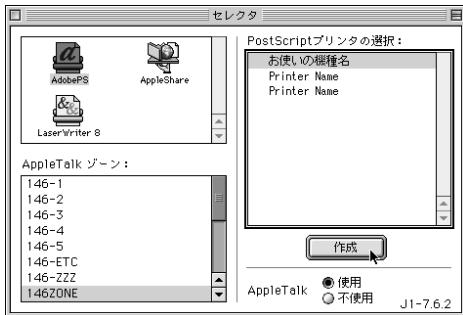


### 3 [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックし、[作成] をクリックします。

ご使用のパソコンで、AdobePS プリンタードライバーの PPD ファイルを設定したことがあるときは、[作成] ではなく [再設定] ボタンが表示されます。その場合は、[再設定] ボタンをクリックしてください。

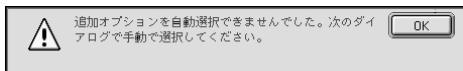
AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルの選択やオプションの設定が自動できなかった場合は、次の手順に進んでください。

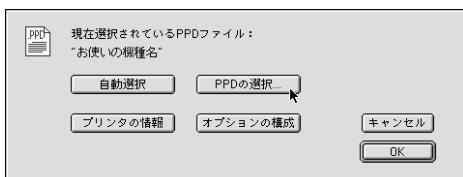


ご使用の機種の PPD ファイルが自動的に選択され、オプションが設定されます。

### 4 PPD ファイルが自動選択されなかった場合、次のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



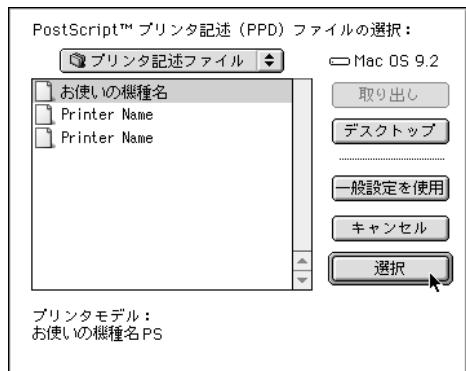
### 5 [PPD の選択 ...] をクリックします。



PPD ファイルを選択する画面が表示されます。

6 ご使用の機種名をクリックし、[選択] をクリックします。

2



オプションを装着している場合は、引き続きオプションの構成の確認を行います。

↓ 補足

- ・オプションの構成について詳しくは、「オプションの構成を確認する (Mac OS)」を参照してください。

目 参照

- ・P.21 「オプションの構成を確認する (Mac OS)」

## オプションの構成を確認する (Mac OS)

新規に PPD ファイルをインストールしたときや、オプションを追加したときなど、プリンターに接続したオプションが正しく認識されているかを必要に応じて確認することができます。また、オプションの自動設定ができなかった場合にも、次の方法でオプションの設定を行うことができます。

**1 アップルメニューから [セレクタ] を選択します。**

**2 [AdobePS] のアイコンをクリックします。**



**3 [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックして反転表示させ、[再設定] をクリックします。**

AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルが設定されていない場合は、ボタンが [作成] になっています。PPD を設定してください。



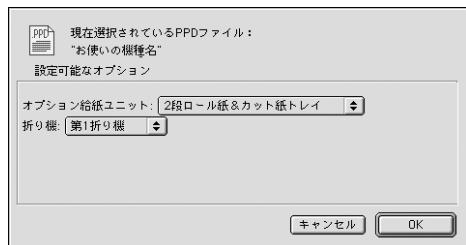
**4 [オプションの構成] をクリックします。**



オプションの一覧が表示されます。

## 5 オプションを設定します。

接続しているオプションが表示されない場合は、正しいPPD ファイルが設定されていない場合があります。表示されている PPD ファイル名を確認してください。



2

## 6 [OK] をクリックします。

オプションの一覧が閉じます。

## 7 [OK] をクリックします。

[セレクタ] 画面に戻ります。

### 補足

- PPD ファイルの設定について詳しくは、「PPD ファイルを選択する (Mac OS)」を参照してください。

### 参照

- P.18 「PPD ファイルを選択する (Mac OS)」

## デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続 (Mac OS)

USB で接続されたプリンターを使用できるように、デスクトップ・プリンタを作成します。

### ★ 重要

- ・デスクトップ・プリンタを使用しての印刷は、日本語版 Mac OS 9.2.2 以降がインストールされた、USB ポートを標準搭載の Macintosh で使用できます。また、このときは、AdobePS 8.8 をご使用ください。

2

- 1 Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。
- 2 プリンターの電源を On にします。
- 3 PostScript ドライバーと PPD ファイルをインストールします。
- 4 ハードディスクの [AdobePS Components] フォルダ内の [デスクトップ・プリンタ Utility] をダブルクリックします。
- 5 [プリンタ:] の欄から [AdobePS] を、[デスクトップに作成..] 欄から [プリンタ (USB)] を選択して、[OK] をクリックします。



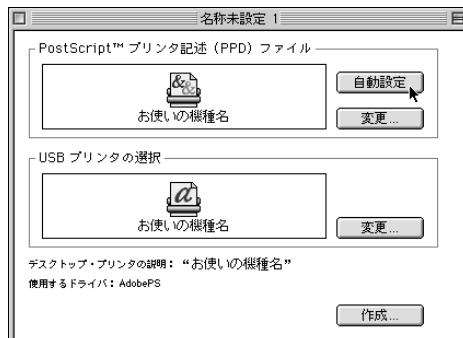
- 6 [USB プリンタの選択] の [変更] をクリックします。

7 [USB プリンタの選択] の欄からお使いの機種を選択して、[OK] をクリックします。

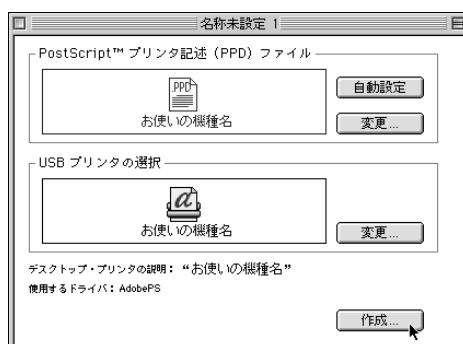
2



8 [PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル] の [自動設定] をクリックします。



9 [作成] をクリックします。



10 [デスクトップ・プリンタの保存名] を入力して、[保存] をクリックします。

デスクトップにプリンターアイコンが表示されます。

11 デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

**補足**

- Macintosh と USB 接続で印刷する場合、エミュレーションが自動では切り替わりません。プリンターの操作部から、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷を行うか、またはエミュレーション検知の設定方法について詳しくは、『初期設定編』「システム設定」を参照してください。操作部の設定方法について詳しくは、『プリンター機能編』「エミュレーションを切り替える」を参照してください。

**参照**

- 『初期設定編』「システム設定」
- 『プリンター機能編』「エミュレーションを切り替える」

2

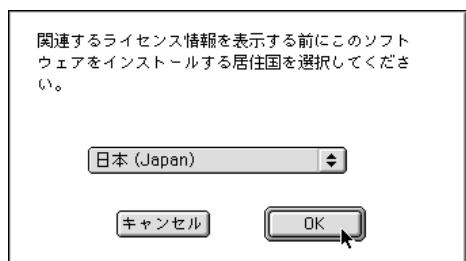
## Adobe Type Manager のインストール (Mac OS)

Adobe Type Manager をインストールします。

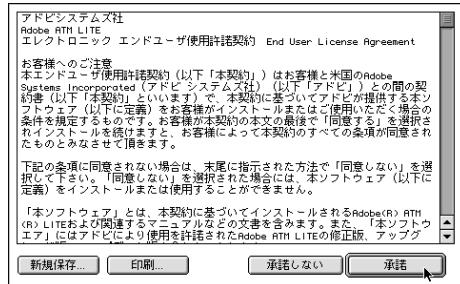
**重要**

- インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

- 付属の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- [ATM] フォルダをダブルクリックします。
- [ATM 4.6.2 installer] アイコンをダブルクリックします。  
居住国を選択する画面が表示されます。
- プルダウンメニューから [日本 (Japan)] を選択し、[OK] をクリックします。



- 6 「エンドユーザー使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、承諾するのであれば【承諾】をクリックします。**  
 [承諾しない] を選択すると、インストールを行わずに終了します。



- 7 [続ける] をクリックします。**



- 8 [続ける] をクリックします。**

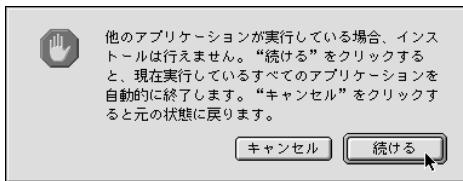


- 9 [インストール] をクリックします。**



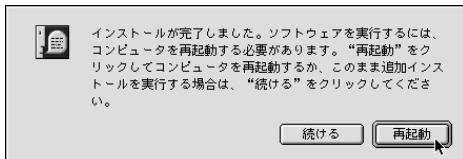
## 10 [続ける] をクリックします。

[続ける] をクリックすると起動中のアプリケーションが自動的に終了します。アプリケーションを終了したくないときは [キャンセル] をクリックしてインストールを中断し、アプリケーションでの作業を終了してから再度インストールを行ってください。



2

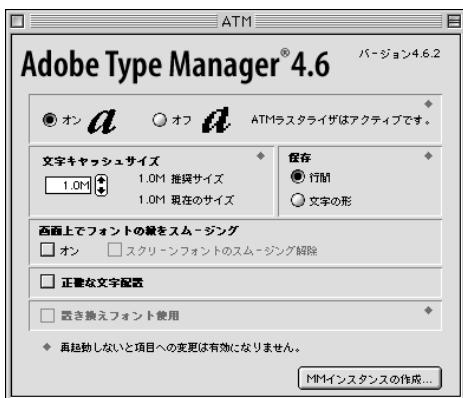
## 11 [再起動] をクリックします。



パソコンが再起動して、インストールが終了します。

## 12 [アップルメニュー] から [コントロールパネル] をポイントし、[~ATM] を選択します。

ATM コントロールパネルが開きます。

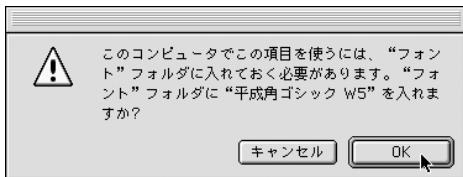


## スクリーンフォントをインストールする (Mac OS)

CD-ROM に格納されている和文スクリーンフォントのインストール方法について説明します。

2

- 1 付属の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [フォント] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [TrueTypeWorld] または [スクリーンフォント] をダブルクリックします。お使いになりたいフォントを選択してください。
- 5 インストールするフォントを [システムフォルダ] にドラッグ & ドロップします。  
インストール先の確認画面が表示されます。
- 6 [OK] をクリックします。



- 7 再起動します。

# Mac OS Xへのインストール

付属の CD-ROM から、PPD ファイルをインストールします。

インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。プリンタードライバーは、OS に付属のプリンタードライバーを使用するため、インストールする必要はありません。

2

## PPD ファイルのインストール (Mac OS X)

Mac OS X で印刷するときに、プリンター固有の機能を使用するために PPD ファイルをインストールします。

手順は Mac OS X 10.4 の環境で説明します。

 **重要**

- PPD ファイルをインストールするときは、管理者としてログインすることが必要です。  
詳細はお使いの Macintosh の管理者に確認してください。

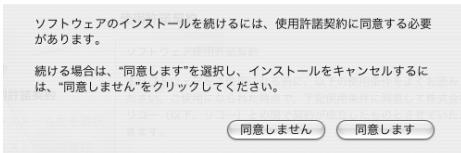
- 付属の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- CD-ROM の [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。
- [MacOSX PPD installer] フォルダをダブルクリックします。
- [PPD Installer] アイコンをダブルクリックします。
- [続ける] をクリックします。



- 「使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、[続ける] をクリックします。

## 7 [同意します] をクリックします。

[同意しません] を選択すると、インストールを行わずに終了します。



2

## 8 インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。



## 9 [インストール] をクリックします。

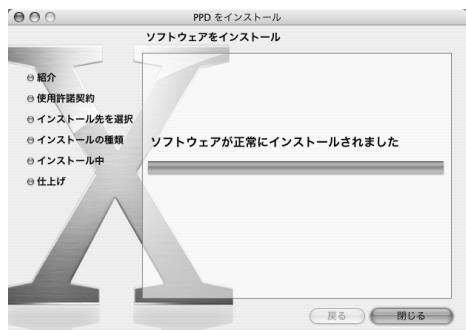


## 10 認証画面が表示されますので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。



インストールが開始されます。

**11 インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。**



2

## PPD ファイルを選択する (Mac OS X)

プリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

**★ 重要**

- ・ネットワーク接続、USB 接続では、プリンターとパソコンがあらかじめケーブルで接続されている必要があります。
- ・プリントリストにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべてのPPDファイルが表示されない場合があります。
- ・USB 接続での印刷を行う場合、日本語版 Mac OS X10.3.3 以降の環境が必要です。

- 1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。**
- 2 [アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。**
- 3 [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックします。**
- 4 [プリンタ設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。**
- 5 [追加] をクリックします。**



## 6 接続方法を選択します。

AppleTalk、USB など使用環境に合わせて選択します。

ネットワーク接続の場合、AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

2



## 7 プリンターを選択して [追加] をクリックします。

PPD ファイルが自動選択されない場合、プリンタの機種のドロップダウンメニューから、プリンターの PPD ファイルを選択します。



## 8 [追加] をクリックします。

[プリンタリスト] にプリンターの名称が表示されます。



## 9 [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。

# 用紙の設定と印刷の設定 (Macintosh)

用紙に関する設定、印刷に関する設定を行うためのダイアログを表示する方法を説明します。

## 用紙の設定を表示する (Macintosh)

用紙の設定を行うダイアログを表示させます。

2

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 Mac OS の場合、[ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。  
Mac OS X の場合、[ページ設定] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、用紙に関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからプリンターの機種を選択します。

Mac OS の場合



Mac OS X の場合



- 4 設定が終了したら [OK] をクリックします。

### 補足

- ・用紙設定のダイアログは、各アプリケーションによって異なります。設定内容については Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- ・「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

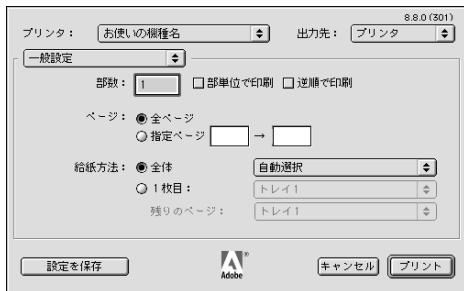
## 印刷の設定を表示する (Macintosh)

印刷の設定を行うダイアログを表示させます。

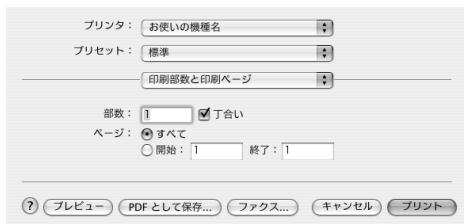
2

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、プリントに関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからご使用のプリンターの機種を選択します。

Mac OS の場合



Mac OS X の場合



- 4 印刷する場合は [プリント] をクリックします。

補足

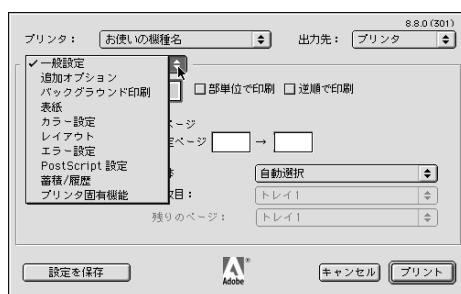
- 印刷設定のダイアログは、プリンターの機種、およびアプリケーションによって異なります。プリントに関する一般的な機能については、Macintosh の使用説明書を参照してください。

## 印刷の設定項目 (Mac OS)

印刷設定のダイアログで、本機固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」と「プリンタ固有機能」について説明します。



2

[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンタ一本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



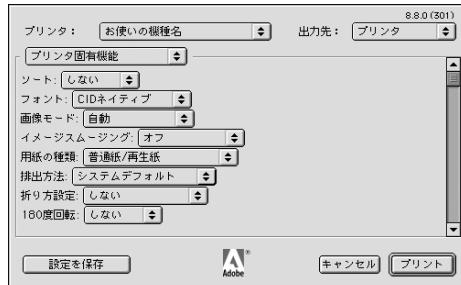
### 1 [ページ/枚]

1枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[枠線] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

## ◆ プリンタ固有機能

ドロップダウンメニューで「プリンタ固有機能」を選択すると、表示されます。機種により、項目の有無、および設定が異なります。

2



### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

### 2 [フォント]

フォントを指定します。

### 3 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 4 [イメージスマージング]

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

### 5 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

### 6 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

### 7 [180 度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

### 8 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

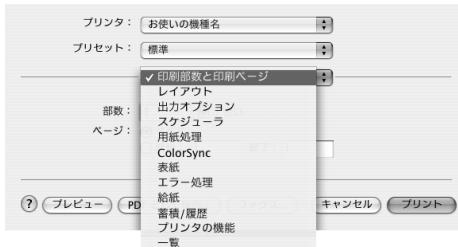
## 印刷の設定項目 (Mac OS X)

印刷設定のダイアログで、本機固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」、「プリンタの機能」について説明します。

2



[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



### 1 [ページ/枚]

1枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[枠線] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

## ◆ プリンタの機能

ドロップダウンメニューで「プリンタの機能」を選択すると表示されます。

機種により、項目の有無、および設定が異なります。

Mac OS X では装着されているオプションの設定ができません。オプションの必要な機能を使用するときは、オプションが装着されているか確認してから設定してください。

2



### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

### 2 [フォント]

フォントを指定します。

### 3 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 4 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 5 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

### 6 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

### 7 [180 度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

### 8 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

# いろいろな印刷 (Macintosh)

Macintosh からのいろいろな印刷例を紹介します。

## 補足

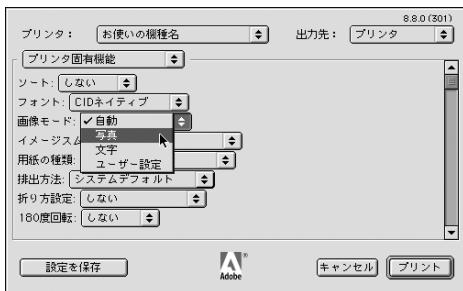
- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

2

## 画質を調整して印刷する (Mac OS)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



- 5** 印刷を実行します。

## 補足

- 各調整項目について詳しくは、「印刷の設定項目 (Mac OS)」を参照してください。

## 参考

- P.35 「印刷の設定項目 (Mac OS)」

## 画質を調整して印刷する (Mac OS X)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4** 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



- 5** 印刷を実行します。

**補足**

- ・各調整項目について詳しくは、「印刷の設定項目 (Mac OS)」を参照してください。

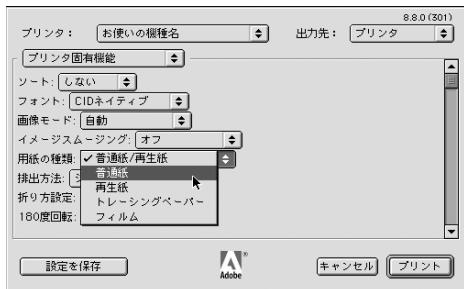
**参照**

- ・P.35 「印刷の設定項目 (Mac OS)」

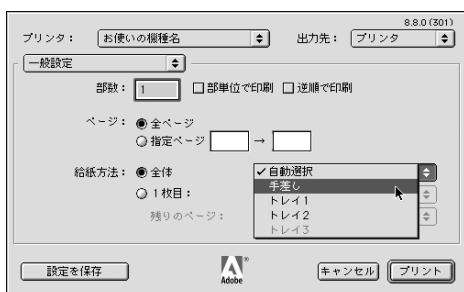
## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS)

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5** ポップアップメニューの [一般設定] をクリックします。
- 6** [給紙方法] のポップアップメニューから用紙をセットしたトレイを選択します。



- 7** 印刷を実行します。

## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS X)

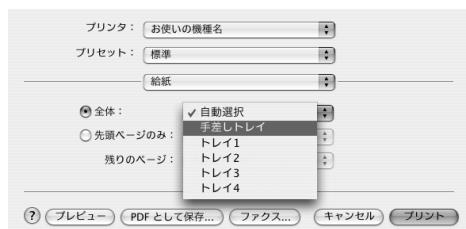
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

2

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5** ポップアップメニューの [給紙] をクリックし、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6** 印刷を実行します。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS)

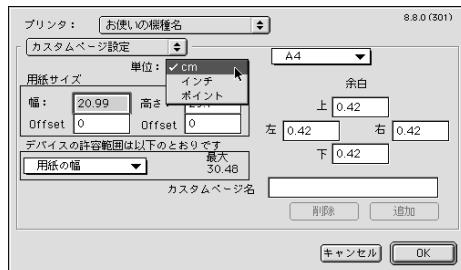
不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [カスタムページ設定] をクリックします。

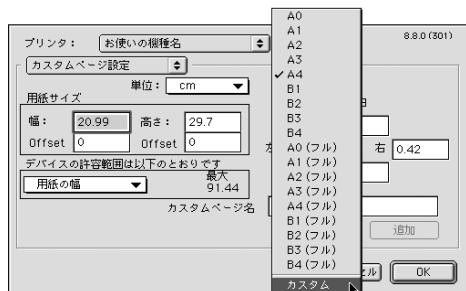


2

- 4 [単位] のポップアップメニューから、設定値に使用する単位をクリックします。

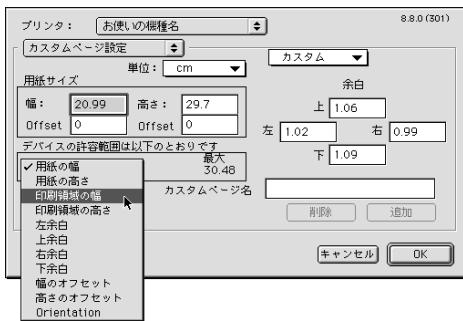


- 5 ポップアップメニューから「カスタム」をクリックします。



**6** 必要に応じて【デバイスの許容範囲は以下のとおりです】のポップアップメニューから各項目をクリックし、プリンターで設定できる範囲を確認します。

2

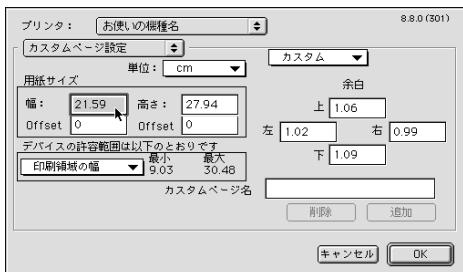


**7** 【幅】と【高さ】ボックスに用紙のサイズを、【余白】の【上】、【下】、【左】、【右】ボックスに余白の大きさを入力します。【カスタムページ名】ボックスに、この用紙に付ける名前を入力し【OK】をクリックします。

【単位】に「cm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

【カスタムページ名】は半角英数字で 31 文字（全角文字は 16 文字）までの名前を付けることができます。

カスタムページ設定は複数登録することができます。



**8** 印刷を実行します。

### 補足

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## 不定型サイズの用紙に印刷する（Mac OS X）

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

### ★ 重要

- Mac OS Xをお使いの場合でMac OS X 10.2より前のバージョンをお使いのときは、本機能を使用することはできません。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

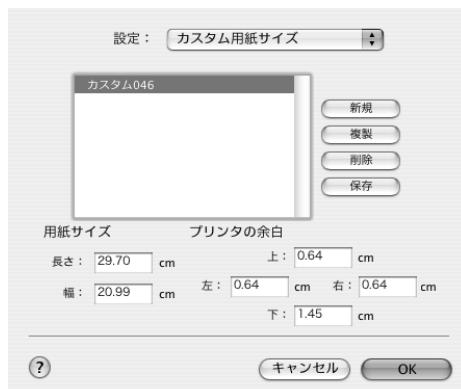
**3** ポップアップメニューの [対象プリンタ] をクリックし、お使いのプリンターを選択します。

**4** ポップアップメニューの [カスタム用紙サイズ] をクリックします。



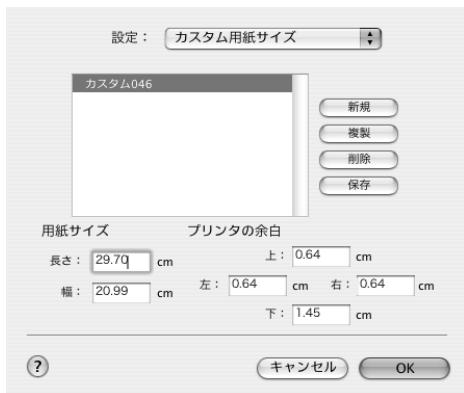
**5** [新規] をクリックして、カスタム用紙サイズ名称を入力します。

既存のカスタム用紙サイズ設定を変更したい場合は、設定名称をクリックします。カスタムページ設定は複数登録することができます。



- 6** [長さ] と [幅] ボックスに用紙のサイズを、[プリンタの余白] の [上]、[下]、[左]、[右] ボックスに余白の大きさを入力します。  
[単位] に「cm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

2



- 7** [保存] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。

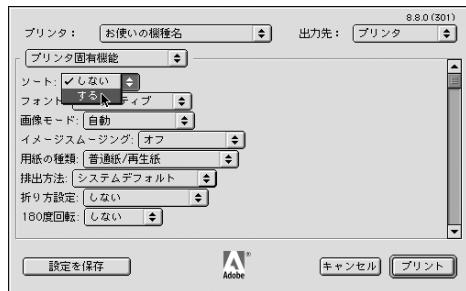
**補足**

- 一部のバージョンでは、対象プリンタで「任意のプリンタ」を選択しないとカスタムサイズの用紙を設定することができません。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする（Mac OS）

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** [ソート] のポップアップメニューから「する」をクリックします。



- 5** 印刷を実行します。

**補足**

- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## ソートする (Mac OS X)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

2

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 [排紙方法] で排紙先を選択します。
- 5 [ソート] のポップアップメニューから「する」を選択します。



- 6 印刷を実行します。

補足

- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷（Mac OS）

まず1部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

### ★重要

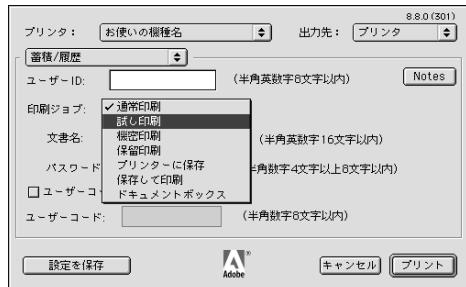
- PageMakerなど、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1 印刷するデータを表示します。**

**2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。**

**3 ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。**

**4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [試し印刷] をクリックします。**



**5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字8文字以内でユーザーIDを入力します。**

ここで「設定を保存」をクリックすると、入力した内容が保存されます。

**6 印刷部数を2部以上に設定して、印刷を実行します。**

まずデータが1部だけ印刷されます。

**7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。**

### ↓ 補足

- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- 『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 試し印刷 (Mac OS X)

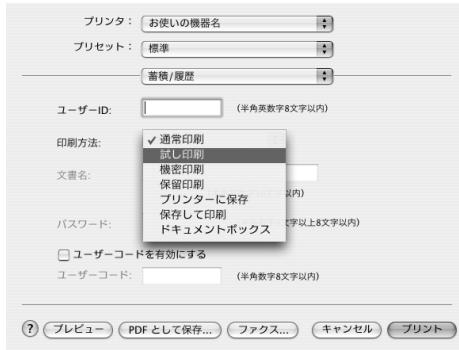
まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

### ★ 重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

- 1 印刷するデータを表示します。**
- 2 [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。**
- 3 ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。**
- 4 [印刷方法] のポップアップメニューから [試し印刷] をクリックします。**



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。**
- 6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。**  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。**

### ↓ 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

### ● 参照

- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷 (Mac OS)

パスワードを設定して印刷できます。

### ★ 重要

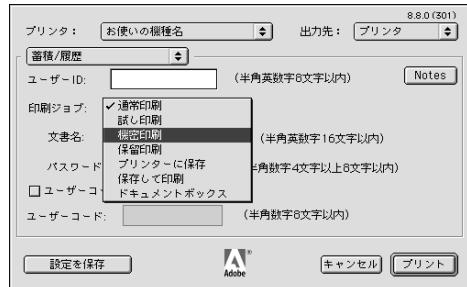
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [機密印刷] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。

**6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。

ここで [設定を保存] をクリックすると、入力した内容が保存されます。

**7** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**8** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### ↓ 補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- 『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 機密印刷 (Mac OS X)

パスワードを設定して印刷できます。

### ★ 重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

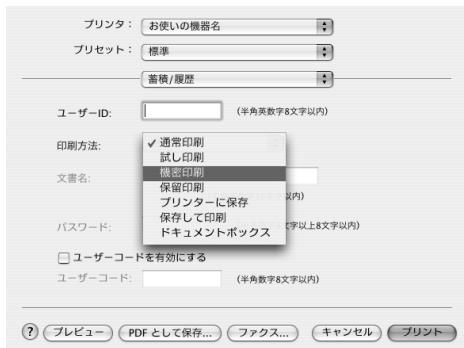
2

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷方法] のポップアップメニューから [機密印刷] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。

**6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。

**7** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**8** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### ↓ 補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷 (Mac OS)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

### ★ 重要

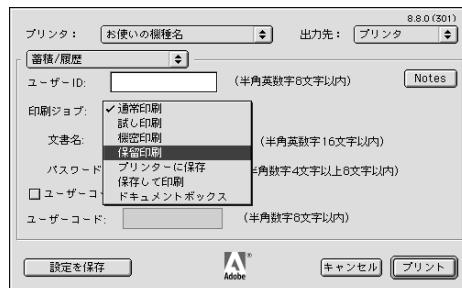
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1 印刷するデータを表示します。**

**2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。**

**3 ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。**

**4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [保留印刷] をクリックします。**



**5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。**

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

**6 印刷を実行します。**

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7 プリンターの操作部で印刷を実行します。**

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### ↓ 補足

- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- 『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## 保留印刷 (Mac OS X)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

### ★ 重要

- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

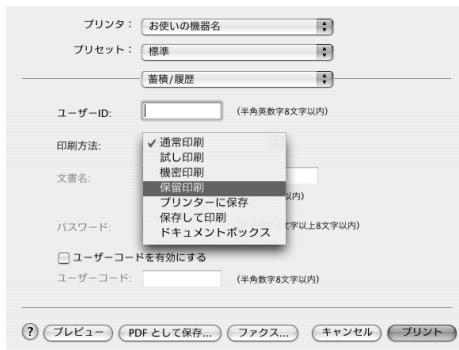
2

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷方法] のポップアップメニューから [保留文書] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存（Mac OS）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### ★ 重要

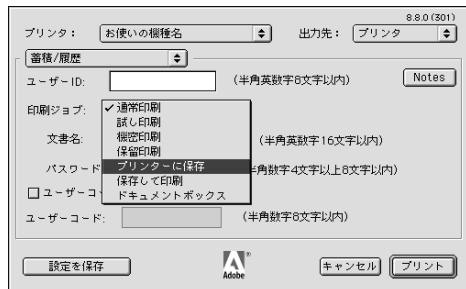
- ・PageMakerなど、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1 印刷するデータを表示します。**

**2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。**

**3 ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。**

**4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [プリンターに保存] をクリックします。**



**5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。**

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

**6 印刷を実行します。**

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7 プリンターの操作部で印刷を実行します。**

### ↓ 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 目 参照

- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Mac OS X)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### ★ 重要

- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

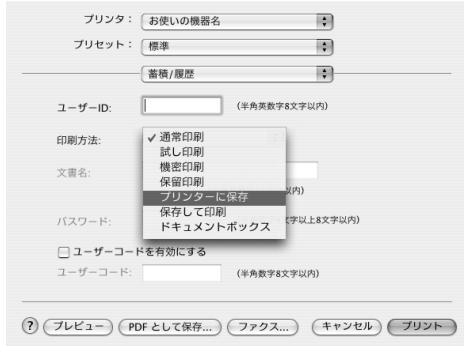
2

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷方法] のポップアップメニューから [プリンターに保存] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### ○ 参照

- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## 保存して印刷 (Mac OS)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### ★ 重要

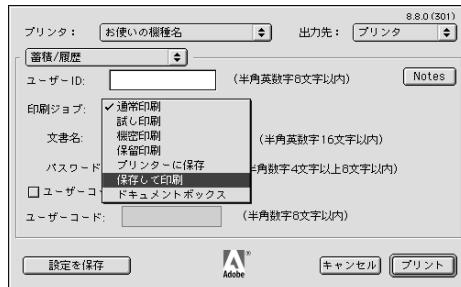
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [保存して印刷] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓ 補足

- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### □ 参照

- 『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## 保存して印刷 (Mac OS X)

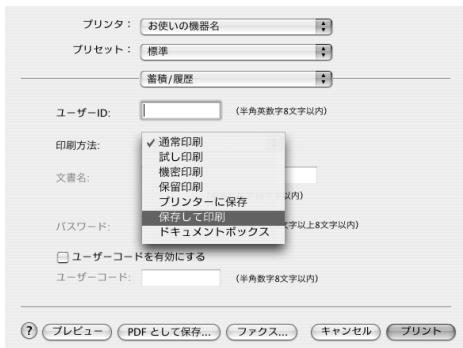
印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### ★ 重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

- 1 印刷するデータを表示します。**
- 2 [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。**
- 3 ポップアップメニューから [蓄積／履歴] をクリックします。**
- 4 [印刷方法] のポップアップメニューから [保存して印刷] をクリックします。**



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。**

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。**

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。**

### ↓ 補足

- 操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### □ 参照

- 『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Mac OS)

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

### ★ 重要

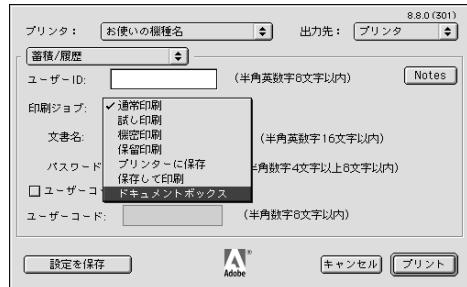
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1 印刷するデータを表示します。**

**2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。**

**3 ポップアップメニューの [蓄積／履歴] をクリックします。**

**4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから [ドキュメントボックス] をクリックします。**



**5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。**

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

**6 印刷を実行します。**

### ↓ 補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ドキュメントボックスの使い方については、『プリンター機能編』「Macintosh でご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。

### 目 参照

- ・『プリンター機能編』「Macintosh でご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

## ドキュメントボックス (Mac OS X)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのHDDに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

### ★ 重要

2

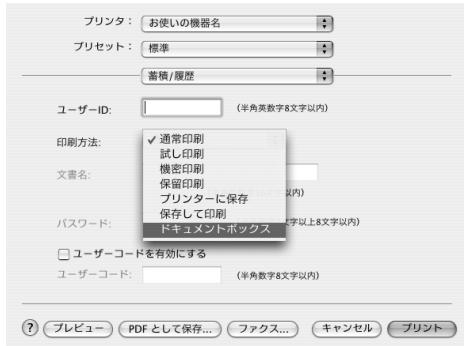
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント...] を選択します。

**3** ポップアップメニューの [蓄積／履歴] をクリックします。

**4** [印刷方法] のポップアップメニューから [ドキュメントボックス] をクリックします。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

**6** 印刷を実行します。

### ↓ 補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ドキュメントボックスの使い方については、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「Macintosh でご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。

### 目 参照

- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「Macintosh でご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

# 3. Windows で使う

Windows で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

## セットアップ用 CD-ROM

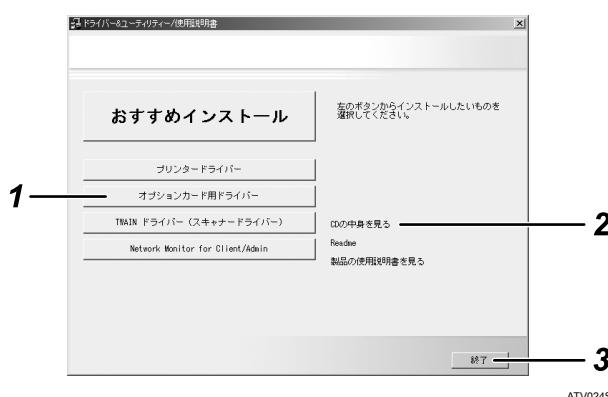
付属の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

### オートランプログラムについて

Windows が起動しているパソコンに CD-ROM をセットすると、プリンタードライバーのインストーラーが自動的に起動します。

#### ★ 重要

- Windows 2000/XP, Windows Server 2003, Windows NT 4.0 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- Windows Vista でオートランプログラムを使用してインストールするときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。



#### 1 オプションカード用ドライバー

クリックすると、プリンタードライバーのインストールを開始します。

#### 2 CD の中身を見る

クリックすると、エクスプローラを起動し、CD-ROM のフォルダ構成が表示されます。

#### 3 終了

クリックすると、インストーラーを終了します。

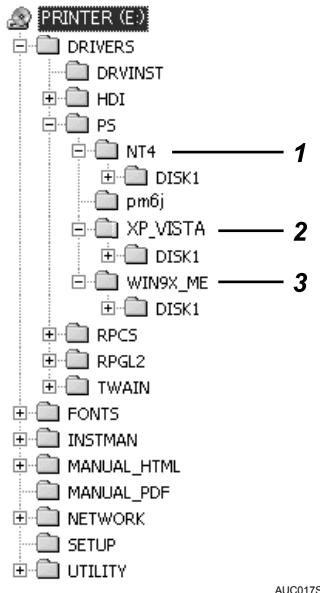
▼ 補足

- ・OS の設定によっては、オートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUPEXE」を起動してください。
- ・アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。
- ・インストーラーの起動画面は、ご使用のパソコンの環境などの違いによって異なる場合があります。

## CD-ROM のフォルダ構成

3

CD-ROM には、次のフォルダやファイルが格納されています。



**1** Adobe PostScript プリンタードライバー（PPD ファイル、Plug-in を含む）

**2** PPD ファイル、Plug-in

**3** Adobe PostScript プリンタードライバー（PPD ファイル、Plug-in を含む）

「DRIVERS」フォルダの下には、「PS」フォルダ以外のフォルダも格納されています。PostScript 出力する場合は、「PS」のプリンタードライバーを使用します。

CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンの CD-ROM ドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。

#### ◆ [WIN9X\_ME] フォルダ

Windows 95/98/Me 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

Windows 95/98/Me のプリントウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

#### ◆ [XP\_VISTA] フォルダ

Windows 2000/XP/Vista, Windows Server 2003 用 PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。なお、プリンタードライバーは、Windows 2000/XP, Windows Server 2003 が標準で持っている PostScript ドライバーを使用するため本製品には同梱していません。プリントウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

#### ◆ [NT4] フォルダ

Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

Windows NT 4.0 のプリントウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

#### ◆ [Pm6j] フォルダ

PageMaker での印刷用の PPD ファイルが格納されています。PageMaker6.0J 以上をお使いの方は、PageMaker がインストールされているフォルダ内内の [PPD4] フォルダにコピーしてご使用ください。

## 動作環境

プリンタードライバーの動作環境について説明しています。

### ◆ OS

- Microsoft Windows 95 日本語版
- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版
- Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Ultimate 日本語版
- Microsoft Windows Vista Enterprise 日本語版
- Microsoft Windows Vista Business 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Premium 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Basic 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition 日本語版
- Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版

3

### ◆ ディスプレイ解像度

640×480 ドット以上

#### 補足

- 対象OS、およびService Packについての最新情報は、プリンタードライバーに添付のReadmeを参照してください。
- Windows NT 4.0で使用する場合、RISCベースのプロセッサ(MIPS Rシリーズ、Alpha AXP、Power PC)環境では動作しません。
- Windows NT 4.0は、SP6a以降に対応しています。
- Windows NT 4.0のクラスタ構成は、動作保証外です。

# Windows 95/98/Me で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目の説明、およびいろいろな印刷方法について説明します。

ここでは、Windows 98 の画面例で説明します。

## プリンタードライバーをインストールする (Windows 95/98/Me)

付属の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインターフェースで接続した場合を例に説明します。

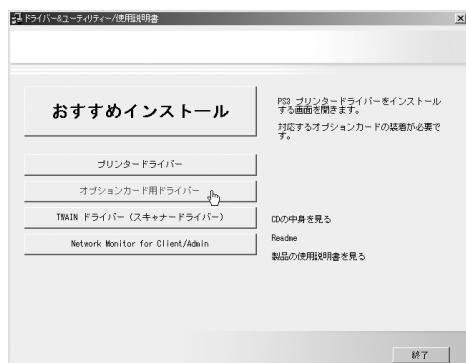
**★ 重要**

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。

**1 付属の CD-ROM をセットします。**

インストーラーが起動します。

**2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。**



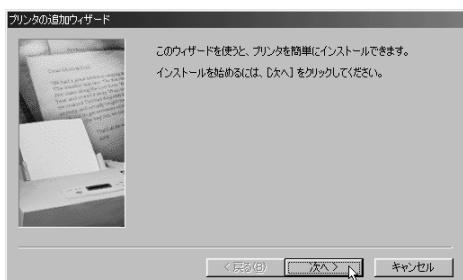
**3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。**



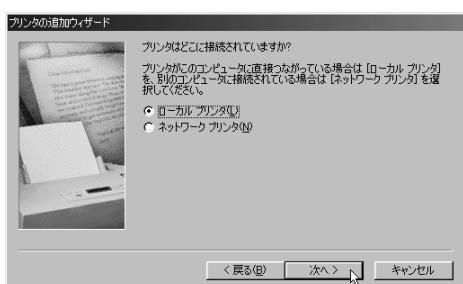
3

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

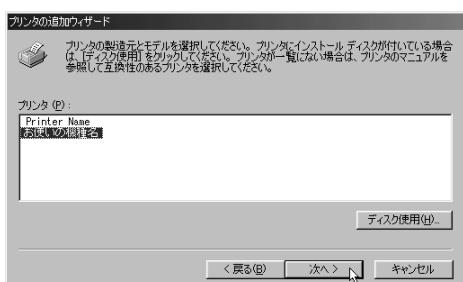
**4 [次へ] をクリックします。**



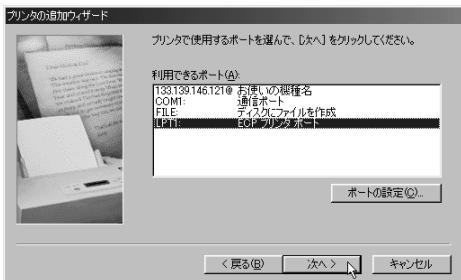
**5 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。**



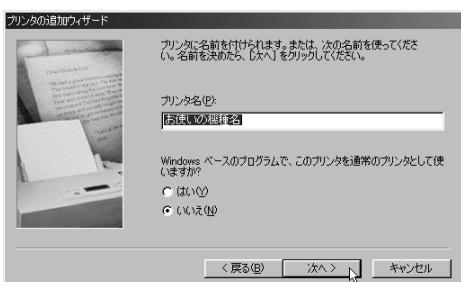
**6 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。**



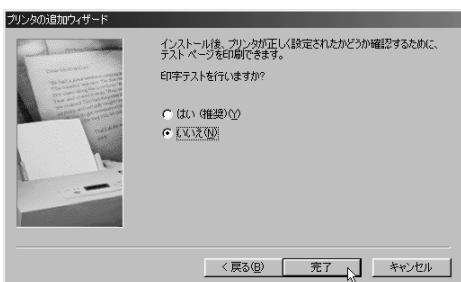
## 7 使用するプリンターのポートを選択し、[次へ] をクリックします。



## 8 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。 プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



## 9 テストページ印刷の確認で [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。 テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 10 [終了] をクリックします。

## 11 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 補足

- オプションのセットアップについて詳しくは、「オプションセットアップ (Windows 95/98/Me)」を参照してください。

### 参照

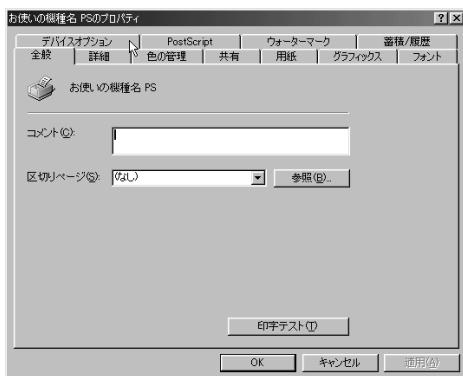
- P.68 「オプションセットアップ (Windows 95/98/Me)」

## オプションセットアップ (Windows 95/98/Me)

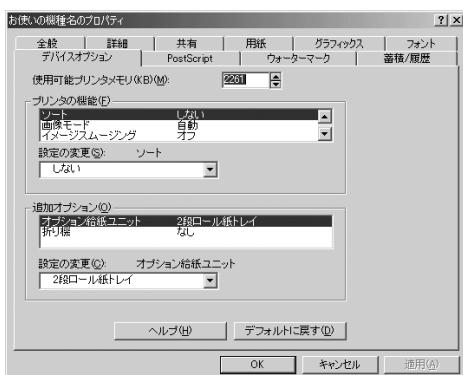
プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

- 1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [デバイスオプション] タブをクリックします。

3



- 4** [追加オプション] ボックスで、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



- 5** [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows 95/98/Me)

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、2種類の方法があります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

#### 補足

- ・設定項目の詳細について詳しくは、「プロパティの設定項目 (Windows 95/98/Me)」を参照してください。

#### 参考

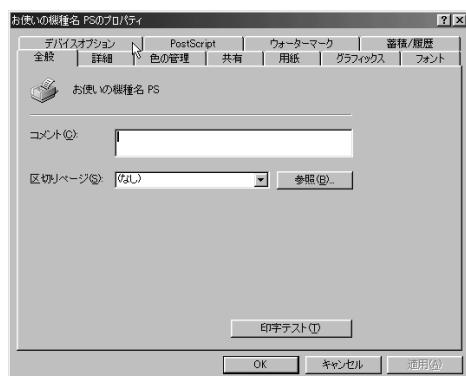
- ・P.70 「プロパティの設定項目 (Windows 95/98/Me)」

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows 95/98/Me)

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する (Windows 95/98/Me)

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2** [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

**3**

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目 (Windows 95/98/Me)

プリンター全般にかかる設定について、本機固有の機能を中心に説明します。

### [用紙] タブ (Windows 95/98/Me)

用紙に関する設定を行います。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なります。



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

#### 2 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。向きの指定を変更したとき、[回転] に✓印を付けると、印刷される文字や画像を用紙の向きに合わせて回転させます。

#### 3 [給紙方法]

使用する用紙がある給紙トレイを指定します。

**4 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを選択します。

**5 [用紙の種類]**

印刷する用紙の種類を選択します。

**6 [ユーザー定義]**

クリックすると [ユーザー定義用紙] ダイアログが表示され、不定型の用紙サイズを設定できます。[用紙サイズ] ボックスで定形用紙を選択しているときにはグレーダウン表示になりますが [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] を選択するとクリックできるようになります。

[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズボックス] 内では [サイズ指+] と表示されます。

**7 [バージョン情報]**

プリンタードライバーのバージョンや著作権を表示します。

**補足**

- ・装着したオプション装置が使用できない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、「[デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me)」を参照してください。
- ・ユーザー定義用紙の設定方法について詳しくは、「不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 95/98/Me)」を参照してください。

**参考**

- ・P.73 「[デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me)」
- ・P.78 「不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 95/98/Me)」

## [グラフィックス] タブ (Windows 95/98/Me)

解像度やレイアウトなどの設定を行うときに使用するタブです。



3

### 1 [解像度]

解像度が表示されます。

### 2 特殊設定

白黒反転して印刷するかどうか、および左右反転して印刷するかどうかを設定します。

### 3 [レイアウト]

1枚の用紙に複数ページを印刷する設定を行います。

ページ数の設定を変更するとサンプルイラストの表示が変わり、レイアウトを確認することができます。

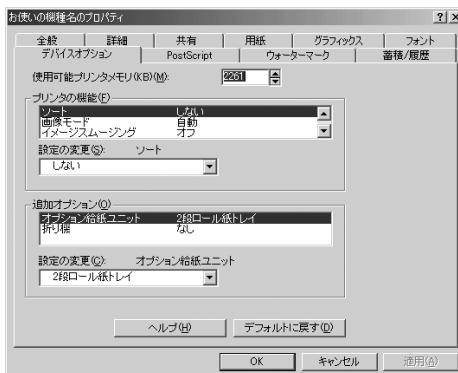
## [デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me)

このタブには、プリンタードライバーをインストール後、必ず設定する必要のある項目が含まれています。プリンターの構成を適切に設定することにより、プリンターの機能を十分に発揮することができます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、装着されたオプションによって異なる場合があります。

アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合には、表示されるのは [プリンタの機能] グループだけです。オプションの構成を変更する場合は、[プリンタ] フォルダからプロパティの [デバイスオプション] タブを表示して設定してください。

3



### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

### 2 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 3 [イメージスマージング]

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

### 4 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

### 5 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを選択します。

### 6 [180 度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

**7 [Orientation 設定]**

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

**8 [追加オプション]**

プリンターに装着されているオプションが表示されます。

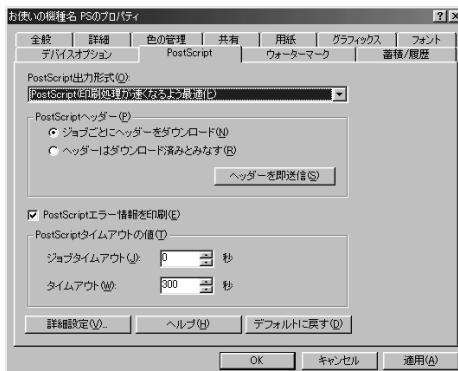
オプションを【追加オプション】ボックスから選択し、【設定の変更】ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

## [PostScript] タブ (Windows 95/98/Me)

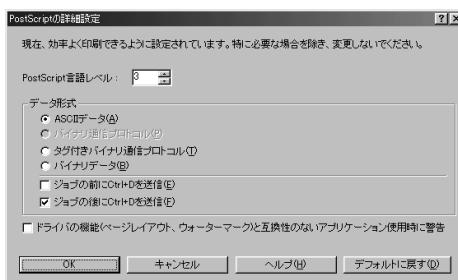
3

PostScript の各種設定を行うタブです。

アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合、表示されるのは【PostScript 出力形式】だけです。【データ形式】を変更したい場合は、【プリンタ】フォルダから表示して変更します。



[PostScript] タブの【詳細設定】をクリックすると、PostScript の詳細設定ができます。

**1 [データ形式]**

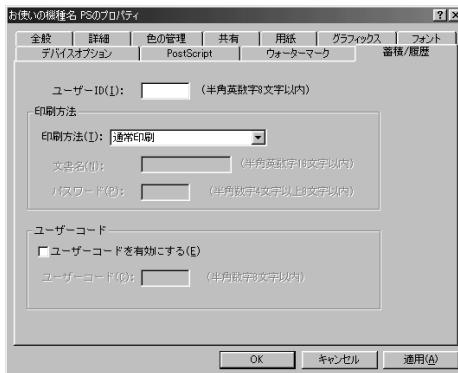
データの通信プロトコルとファイル制御コードの有無を選択します。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは【ASCII データ】を選択してください。また、【ジョブの前に Ctrl+D を送信】のチェックを付け、【ジョブの後に Ctrl+D を送信】のチェックをはずしてください。

ネットワーク環境で使用している場合は、【ジョブの前に Ctrl+D を送信】と【ジョブの後に Ctrl+D を送信】のどちらもチェックを外してください。

## [蓄積／履歴] タブ (Windows 95/98/Me)

Plug-in モジュールの機能を設定するタブです。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。本製品では、Plug-in モジュールによって「試し印刷」、「機密印刷」などの機能が提供されています。PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



3

### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

「ユーザー別印刷カウンタ」で使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

#### 補足

- ・「ユーザー別印刷カウンタ」について詳しくは、『ネットワークガイド』を参照してください。
- ・「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作については、「いろいろな印刷（Windows 95/98/Me）」を参照してください。

#### 参照

- ・『ネットワークガイド』「ユーザー別印刷カウンタ」
- ・P.76 「いろいろな印刷（Windows 95/98/Me）」

## いろいろな印刷 (Windows 95/98/Me)

Windows 95/98/Me からのいろいろな印刷例を紹介します。

ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。

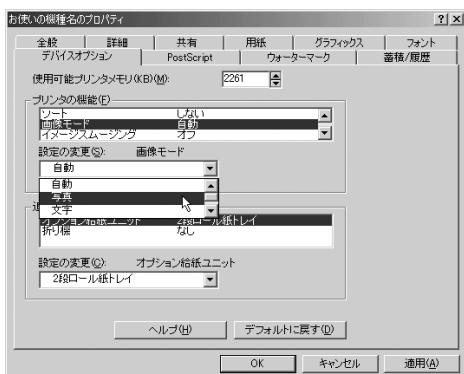
アプリケーションによって印刷の操作は異なります。設定方法についてはそれぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する (Windows 95/98/Me)

3

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [デバイスオプション] タブをクリックします。
- 4** 各項目を設定します。



- 5** [OK] をクリックします。

- 6** 印刷を実行します。

### 補足

- ・各調整項目については、「[デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me)」を参照してください。

### 参照

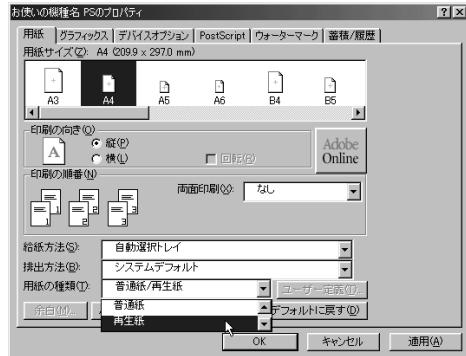
- ・P.73 「[デバイスオプション] タブ (Windows 95/98/Me)」

## 特殊な用紙に印刷する (Windows 95/98/Me)

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [用紙] タブをクリックします。
- 4** [用紙の種類] で印刷に使用する用紙の種類を選択します。

3



- 5** [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を実行します。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 95/98/Me)

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [用紙] タブをクリックします。
- 4** **4** [用紙サイズ] で [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] のいずれかを選択し、[ユーザー定義] をクリックします。  
[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズ] ボックス内には「サイズ指+」と表示されます。



- 5** [用紙名] ボックスに、ここで設定する用紙サイズに付ける名前を入力し、[単位] で設定値に使用する単位をクリックします。  
[用紙名] には半角英数字で 63 文字 (全角文字は 31 文字) までの名前を付けることができます。



- 6** [幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力し、[OK] をクリックします。  
単位に [ミリ] を選択している場合、入力した数値どおりに設定されない場合があります。  
[横置き] にチェックを付けると、データを 90 度回転して印刷します。



**7** [用紙サイズ] ボックスに、設定した名前が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

 **補足**

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする (Windows 95/98/Me)

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

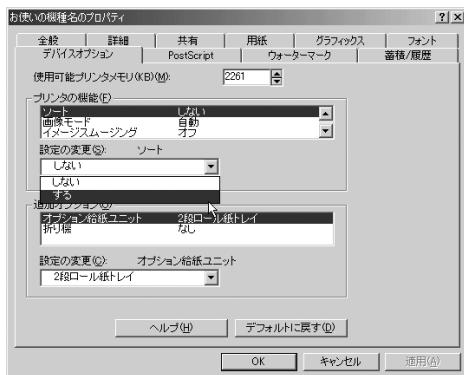
3

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [デバイスオプション] タブを表示します。

**4** [プリンタの機能] ボックスで [ソート] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで「する」をクリックします。



**5** [OK] をクリックします。

**6** 印刷を実行します。

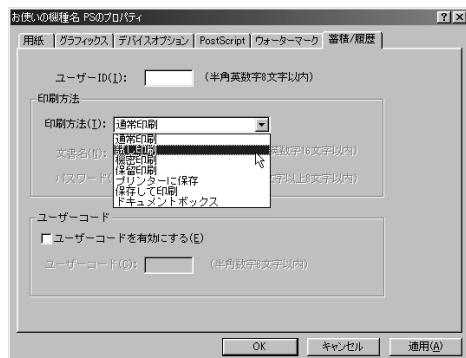
 **補足**

- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷 (Windows 95/98/Me)

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。
- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

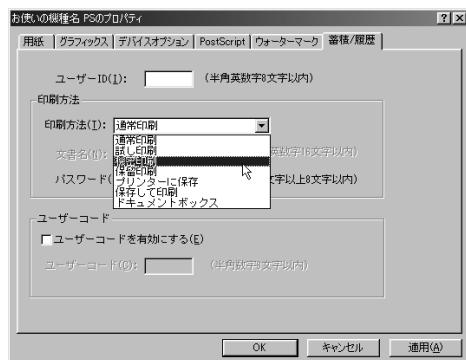
### 参照

- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷 (Windows 95/98/Me)

パスワードを設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷 (Windows 95/98/Me)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

3

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

- 6** [OK] をクリックします。

- 7** 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

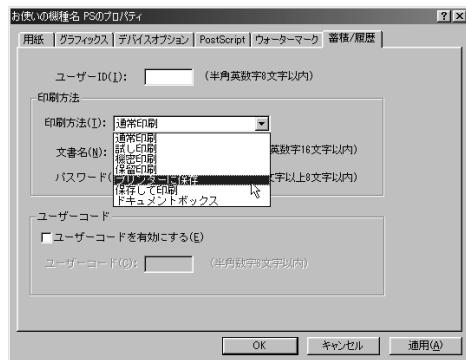
### 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Windows 95/98/Me)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

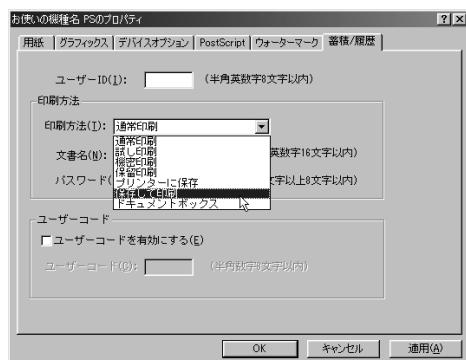
### 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## 保存して印刷 (Windows 95/98/Me)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーIDを入力します。
  - 蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
  - 蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
  - 6** [OK] をクリックします。
  - 7** 印刷を実行します。
- 印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 補足

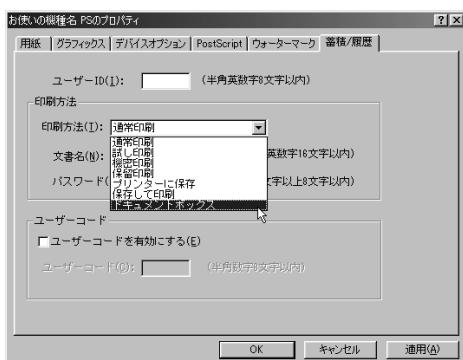
- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Windows 95/98/Me)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのメモリーに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで「ドキュメントボックス」をクリックします。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
ここで入力したユーザーIDは、プリンターの操作部に「用户名」として表示されます。
- 6** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。

### 補足

- ・ドキュメントボックスの使い方の詳細について詳しくは、『プリンター機能編』『Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合』または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』『Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合』
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

# Windows 2000 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする (Windows 2000)

3

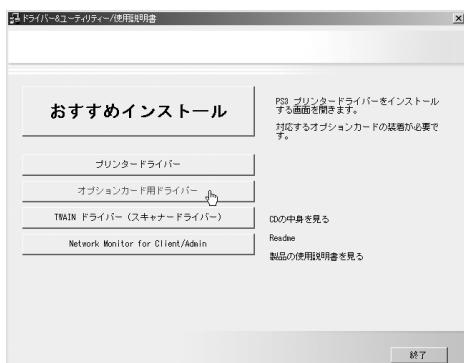
付属の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインターフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★ 重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows 2000 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**1 付属の CD-ROM をセットします。**  
インストーラーが起動します。

**2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。**



### 3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



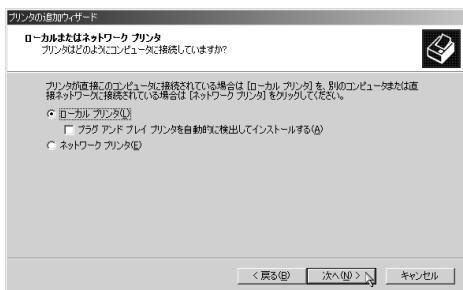
3

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

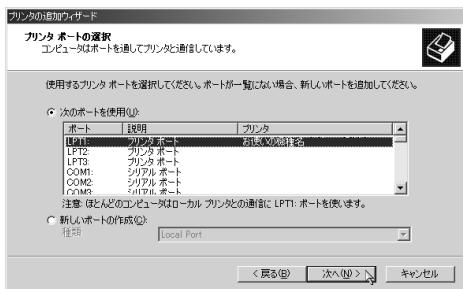
### 4 [次へ] をクリックします。



### 5 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

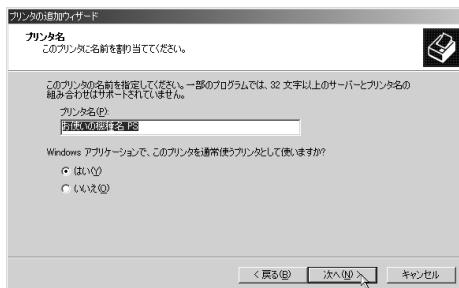


7 [プリンタの追加ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



3

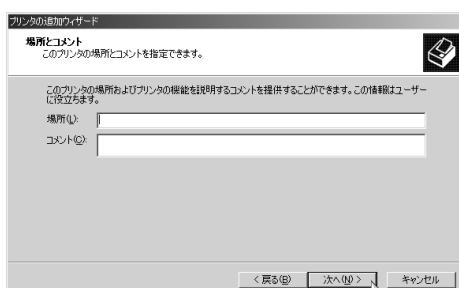
8 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



9 プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。

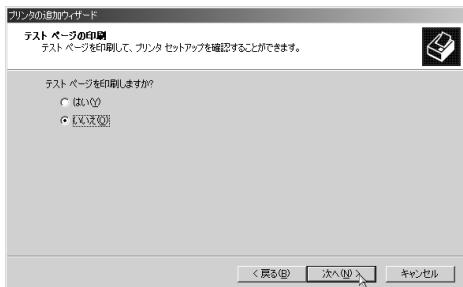


10 [共有する] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。



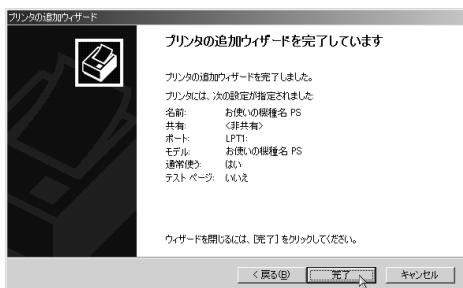
## 11 テストページの印刷で【いいえ】を選択し、【次へ】をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

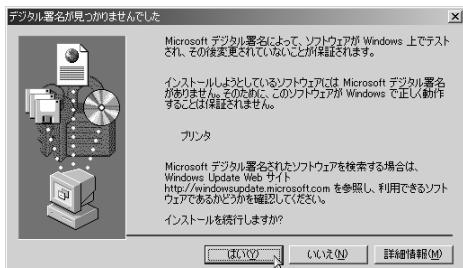


3

## 12 【完了】をクリックします。



次の画面が表示されたら、【はい】をクリックします。



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 13 【終了】をクリックします。

## 14 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 補足

- オプションのセットアップについて詳しくは、「オプションセットアップ (Windows 2000)」を参照してください。

### 参照

- P.90 「オプションセットアップ (Windows 2000)」

## オプションセットアップ (Windows 2000)

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

**★ 重要**

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

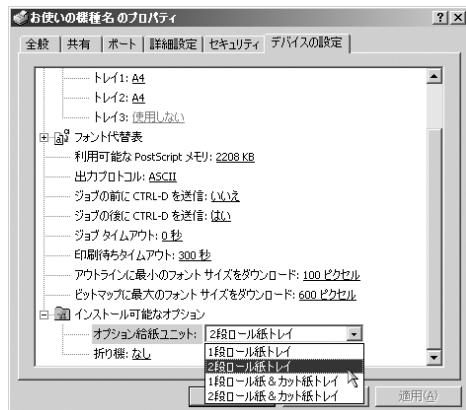
3

1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

3 [デバイスの設定] タブをクリックします。

4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows 2000)

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★ 重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### ↓ 補足

- ・設定項目の詳細について詳しくは、「プロパティの設定項目 (Windows 2000)」を参照してください。

### 目 参照

- ・P.93 「プロパティの設定項目 (Windows 2000)」

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows 2000)

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

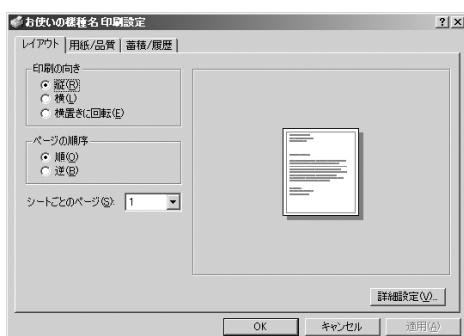
3



## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows 2000)

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [印刷設定] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する (Windows 2000)

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2** [プリンタ名] を確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目 (Windows 2000)

プリンター全般にかかる設定について、本機固有の機能を中心に説明します。

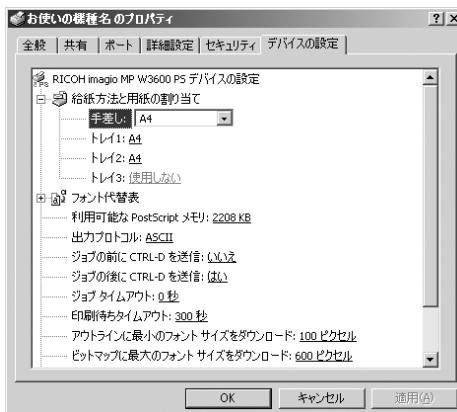
### 重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

## [デバイスの設定] タブ (Windows 2000)

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 紙給り方法と用紙の割り当て

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

## 2 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

## 3 [出力プロトコル]

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

## 4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

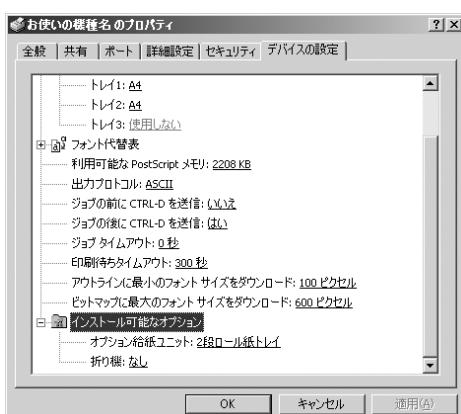
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

3

## 5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



## 1 [インストール可能なオプション]

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

参照

- ・『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」

## ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。



3

- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

## 印刷設定の設定項目 (Windows 2000)

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### 3 [レイアウト] タブ (Windows 2000)

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。



#### 1 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。[横置きに回転] を選択すると、用紙を半時計回りに 90° 回転させて印刷します。

#### 2 [ページの順序]

ページを印刷する順序を指定します。[順] を指定すると、1 ページ目が一番上になるように印刷します。[逆] を指定すると、1 ページ目が一番下になるように印刷します。

#### 3 [シートごとのページ]

1 枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するか指定します。たとえば、「1」を指定すると 1 枚のシートに 1 ページ分が印刷され、「2」を指定すると 1 枚のシートに 2 ページ分が印刷されます。

## [用紙／品質] タブ (Windows 2000)

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。



3

### 1 [トレイの選択]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

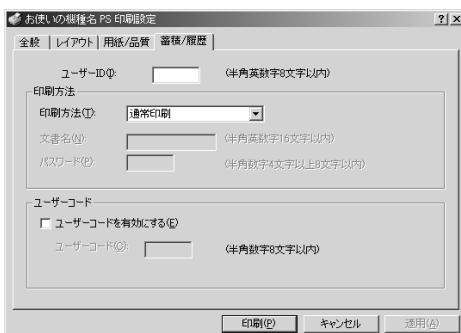
[給紙方法] を「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

## [蓄積／履歴] タブ (Windows 2000)

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

## 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

## 3 [ユーザーコード]

「ユーザー別印刷カウンタ」で使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

3

### 補足

- ・「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、「いろいろな印刷（Windows 2000）」を参照してください。
- ・ユーザー別印刷カウンタについて詳しくは、『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」を参照してください。

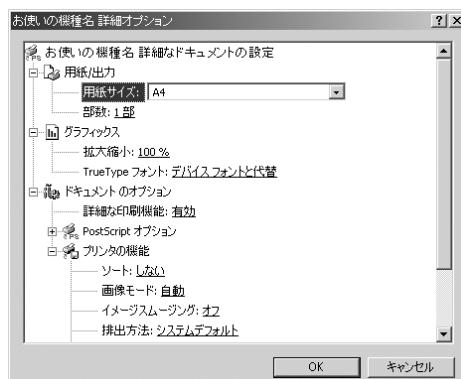
### 参照

- ・P.100 「いろいろな印刷（Windows 2000）」
- ・『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」

## [詳細オプション] ダイアログ (Windows 2000)

[レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブの [詳細設定] をクリックすると、表示されます。使用するプリンターの機能など詳細な項目を設定できます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、装着されたオプションによって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

**2 [拡大縮小]**

拡大率・縮小率を設定します。

**3 [TrueType フォント]**

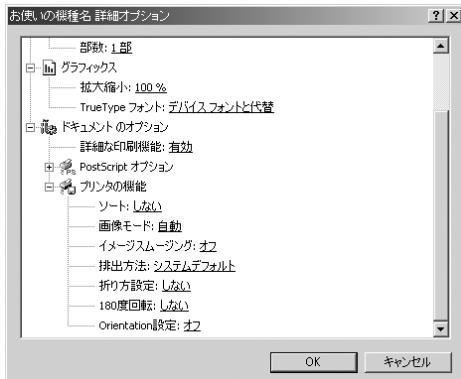
[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。

**補足**

- 不定型サイズの用紙の設定方法について詳しくは、「不定型サイズの用紙に印刷する（Windows 2000）」を参照してください。

**参考**

- P102 「不定型サイズの用紙に印刷する（Windows 2000）」

**1 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2 [画像モード]**

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

**3 [イメージスマージング]**

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

**4 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

**5 [180 度回転]**

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- 「しない」：180 度回転しません。
- 「する」：180 度回転します。

**6 [Orientation 設定]**

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷 (Windows 2000)

Windows 2000 からのいろいろな印刷例を紹介します。

 **補足**

3

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する (Windows 2000)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

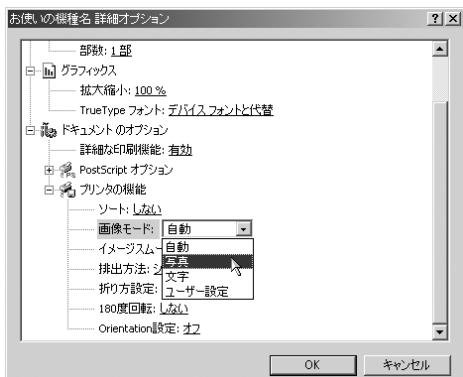
1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [プロパティ] をクリックします。

4 [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。

5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で各項目を設定します。



6 [OK] をクリックします。

7 [印刷] をクリックします。

**補足**

- 各調整項目について詳しくは、「[詳細オプション] ダイアログ (Windows 2000)」を参照してください。

**参考**

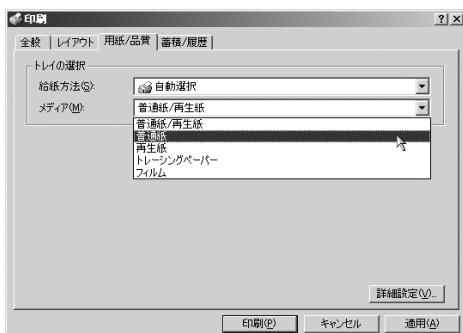
- P.98 「[詳細オプション] ダイアログ (Windows 2000)」

## 特殊な用紙に印刷する (Windows 2000)

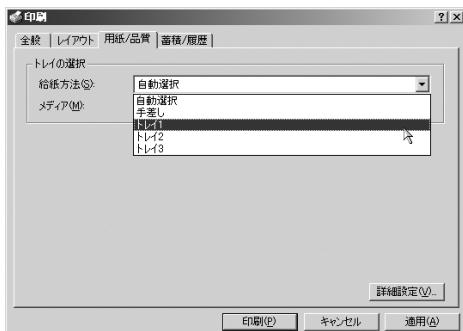
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [用紙／品質] タブをクリックします。
- 5 [メディア] ボックスから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。

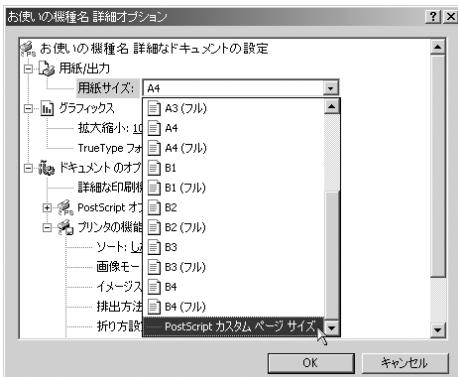


- 7 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Windows 2000)

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブをクリックして、[詳細設定] をクリックします。
- 5** [用紙／出力] の [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 6** [ユニット] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[ユニット] で「ミリ」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

[用紙の向き] やその他の項目は、通常、設定する必要はありません。



- 7** [印刷] をクリックします。

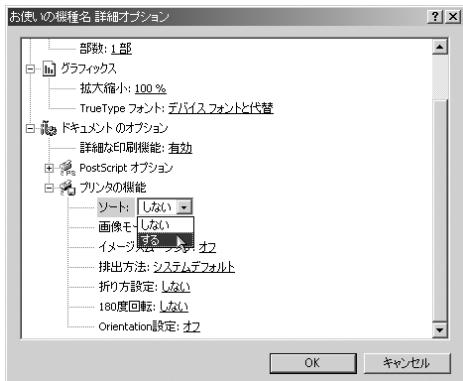
### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする (Windows 2000)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ソート] を [する] に設定します。3



- 6** [OK] をクリックします。
- 7** [印刷] をクリックします。

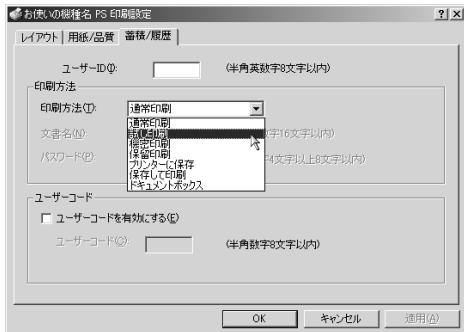
### 補足

- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷 (Windows 2000)

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [試し印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 7** 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

### █ 参照

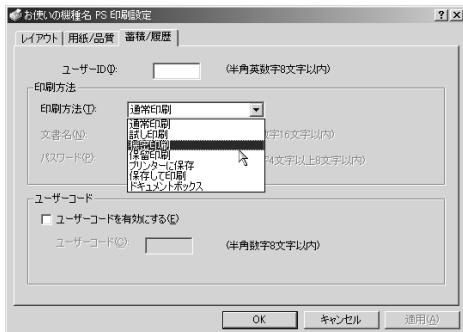
- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷 (Windows 2000)

パスワードを設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [機密印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。
- 7** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8** [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

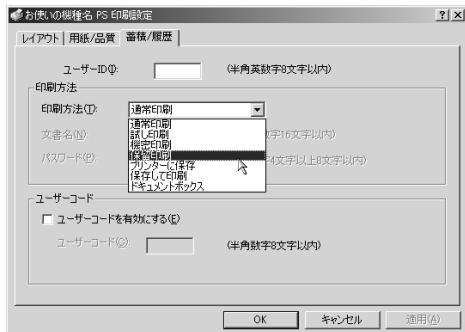
### 参照

- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷 (Windows 2000)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保留印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

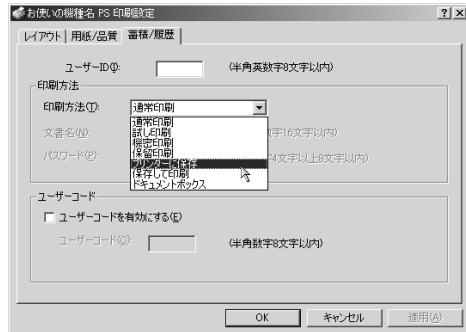
### 参考

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Windows 2000)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [プリンターに保存] を選択します。



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 参考

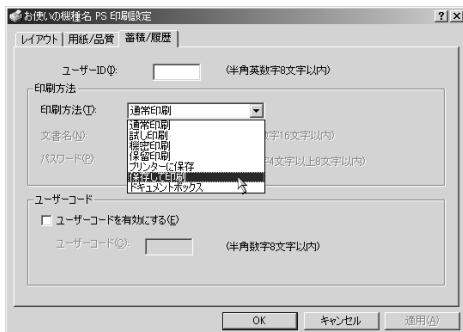
- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

3

## 保存して印刷 (Windows 2000)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保存して印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 参照

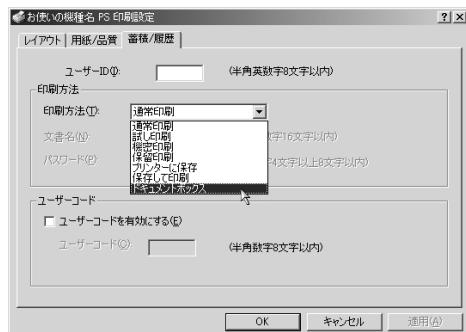
- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Windows 2000)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのHDDに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [ドキュメントボックス] をクリックします。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。
- 7** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。
- 8** [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・ドキュメントボックスの使い方の詳細については、『プリンタ機能編』の「Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

### 参照

- ・『プリンタ機能編』の「Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

3

# Windows XP, Windows Server 2003 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする (Windows XP, Windows Server 2003)

3

付属の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインターフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★ 重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**1 付属の CD-ROM をセットします。**  
インストーラーが起動します。

**2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。**



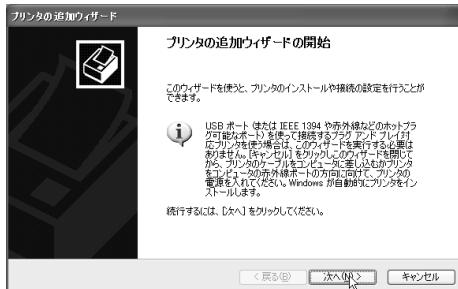
### 3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



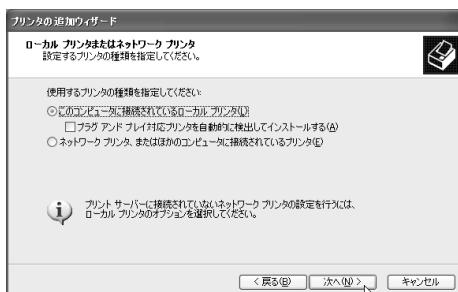
3

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

### 4 [次へ] をクリックします。



### 5 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

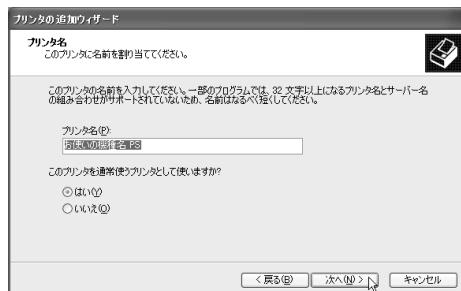


7 [プリンタの追加ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

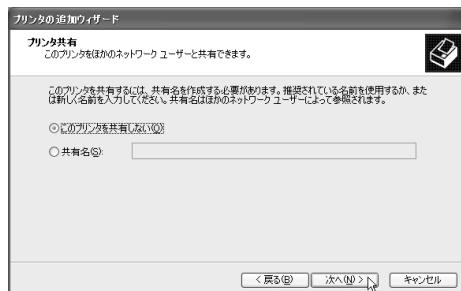


3

8 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



9 プリンターをネットワークで共有するときは [共有名]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有名] を選択した場合は、共有名を入力してください。

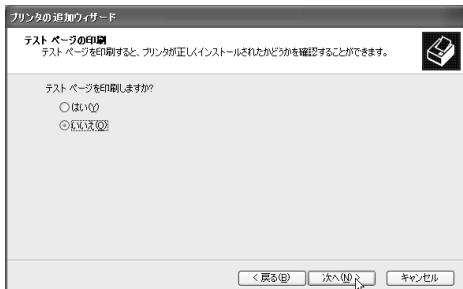


**10** [共有名] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。

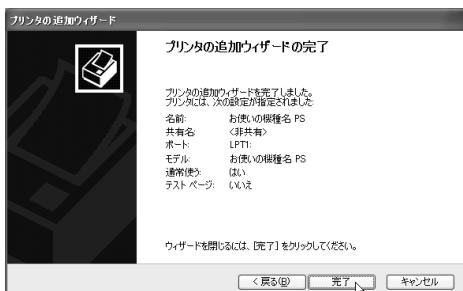


3

**11** テストページの印刷で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



**12** [完了] をクリックします。



次の画面が表示されたら、[続行] をクリックします。



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

**13** [終了] をクリックします。

**14** パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

補足

- ・オプションのセットアップについて詳しくは、「オプションセットアップ (Windows XP, Windows Server 2003)」を参照してください。

参照

- ・P.114 「オプションセットアップ (Windows XP, Windows Server 2003)」

3

## オプションセットアップ (Windows XP, Windows Server 2003)

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

重要

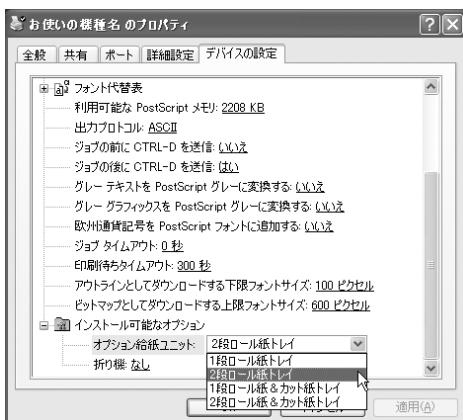
- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**1** [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。

**2** ご使用のプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。

**3** [デバイスの設定] タブをクリックします。

**4** [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



**5** [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows XP, Windows Server 2003)

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★ 重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### ◆ [プリンタとFAX] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

### ◆ [プリンタとFAX] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### ↓ 補足

- 設定項目の詳細について詳しくは、「プロパティの設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003)」を参照してください。

### □ 参照

- P.117 「プロパティの設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003)」

## [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows XP, Windows Server 2003)

[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

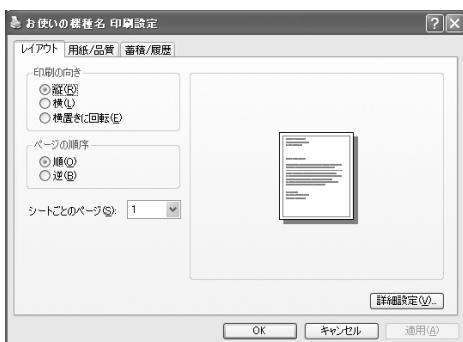
3



## [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows XP, Windows Server 2003)

[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する (Windows XP, Windows Server 2003)

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[詳細設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示してください。

3

## プロパティの設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003)

プリンター全般にかかる設定について、本機固有の機能を中心に説明します。

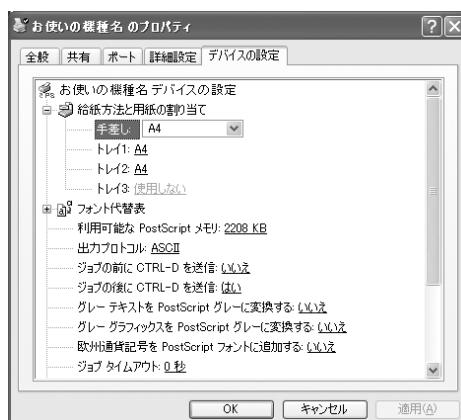
### ★ 重要

- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

## [デバイスの設定] タブ (Windows XP, Windows Server 2003)

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



**1 [給紙方法と用紙の割り当て]**

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

**2 [利用可能な PostScript メモリ]**

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

**3 [出力プロトコル]**

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

**4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]**

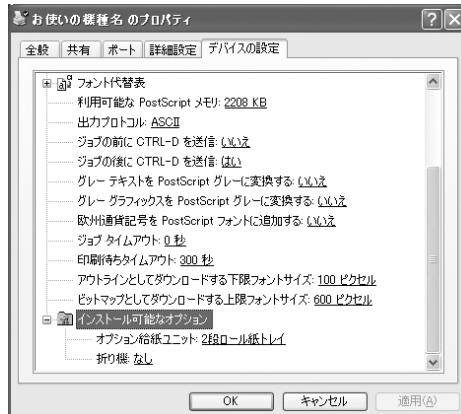
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

**5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]**

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。

**1 [インストール可能なオプション]**

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細について詳しくは、『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

参照

- ・『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」

## ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



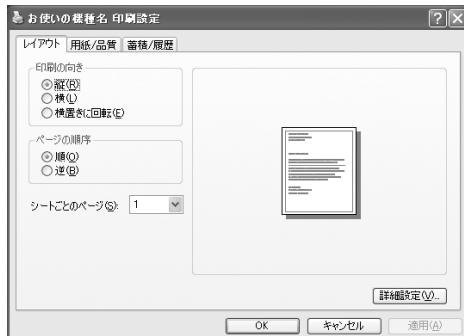
- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

## 印刷設定の設定項目（Windows XP, Windows Server 2003）

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### 3 [レイアウト] タブ（Windows XP, Windows Server 2003）

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。



#### 1 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。[横置きに回転] を選択すると、用紙を半時計回りに 90° 回転させて印刷します。

#### 2 [ページの順序]

ページを印刷する順序を指定します。[順] を指定すると、1 ページ目が一番上になるように印刷します。[逆] を指定すると、1 ページ目が一番下になるように印刷します。

#### 3 [シートごとのページ]

1 枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するか指定します。たとえば、「1」を指定すると 1 枚のシートに 1 ページ分が印刷され、「2」を指定すると 1 枚のシートに 2 ページ分が印刷されます。

## [用紙／品質] タブ (Windows XP, Windows Server 2003)

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。  
表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



3

### 1 [トレイの選択]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

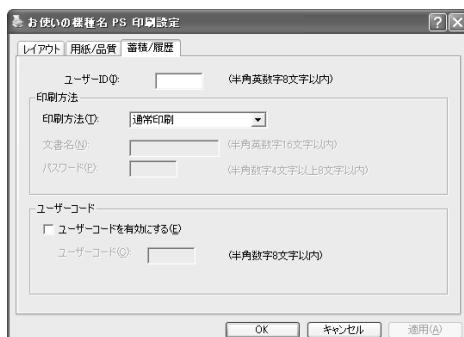
[給紙方法] を「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

## [蓄積／履歴] タブ (Windows XP, Windows Server 2003)

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」などの機能を提供します。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」で使用するユーザー ID を入力します。

## 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

## 3 [ユーザーコード]

「ユーザー別印刷カウンタ」で使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

3

### 補足

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、「いろいろな印刷（Windows XP, Windows Server 2003）」を参照してください。
- ・「ユーザー別印刷カウンタ」については、『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」を参照してください。

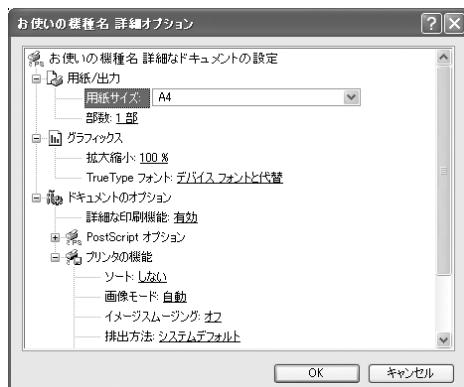
### 参考

- ・P.125 「いろいろな印刷（Windows XP, Windows Server 2003）」
- ・『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」

## [詳細オプション] ダイアログ (Windows XP, Windows Server 2003)

[レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブの [詳細設定] をクリックすると、表示されます。使用するプリンターの機能など詳細な項目を設定できます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、装着されたオプションによって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

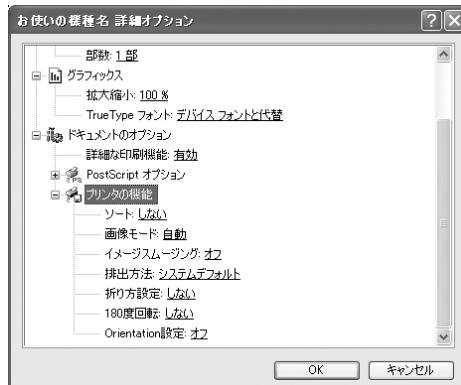
### 2 [拡大縮小]

拡大率・縮小率を設定します。

### 3 [TrueType フォント]

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。

3

**1 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2 [画像モード]**

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

**3 [イメージスマージング]**

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

**4 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

**5 [180 度回転]**

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

**6 [Orientation 設定]**

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷（Windows XP, Windows Server 2003）

Windows XP からのいろいろな印刷例を紹介します。

### 補足

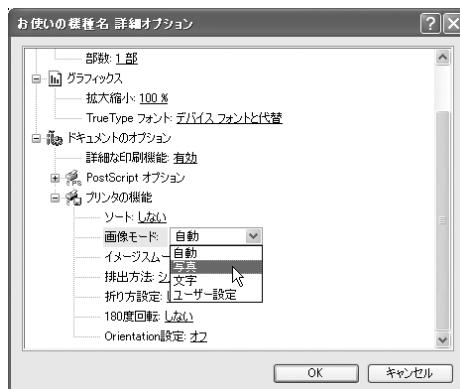
- ここで説明する印刷は、機種の違いやプロパティの設定項目により、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する（Windows XP, Windows Server 2003）

3

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で各項目を指定します。



- 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

**補足**

- 各調整項目については、「[詳細オプション] ダイアログ（Windows XP, Windows Server 2003）」を参照してください。

**参考**

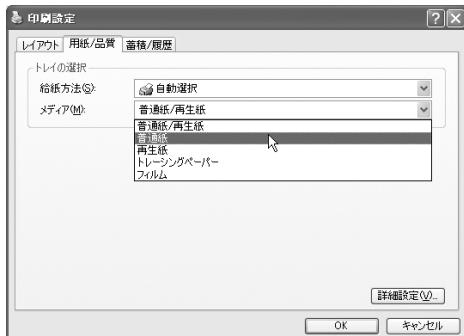
- P.123 「[詳細オプション] ダイアログ（Windows XP, Windows Server 2003）」

## 特殊な用紙に印刷する（Windows XP, Windows Server 2003）

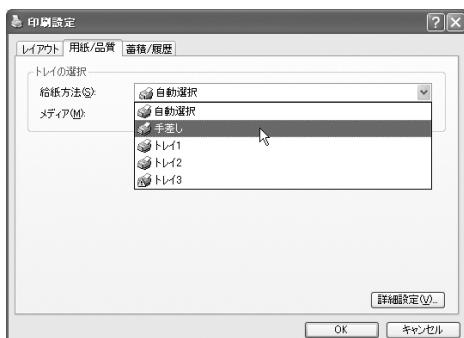
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙／品質] タブをクリックします。
- 5 [メディア] ボックスから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



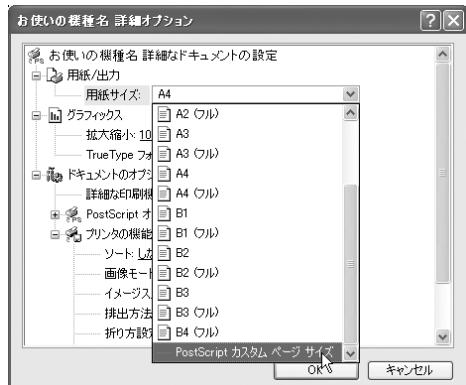
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの用紙に印刷する（Windows XP, Windows Server 2003）

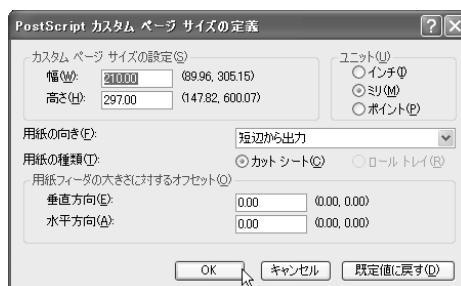
不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブをクリックして、[詳細設定] をクリックします。
- 5** [用紙／出力] の [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。

3



- 6** [ユニット] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[ユニット] で「ミリ」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。



- 7** [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 8** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

## 9 [印刷] をクリックします。

### 補足

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする (Windows XP, Windows Server 2003)

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

3

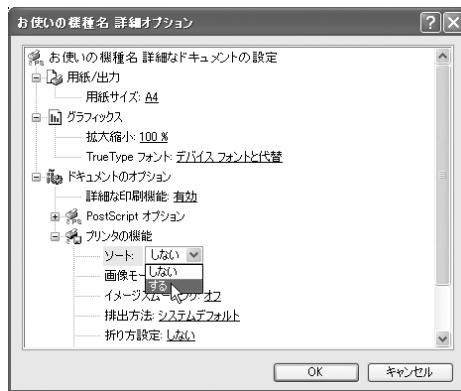
### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

### 3 [詳細設定] をクリックします。

### 4 [レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。

### 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ソート] を [する] に設定します。



### 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。

### 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

### 8 [印刷] をクリックします。

### 補足

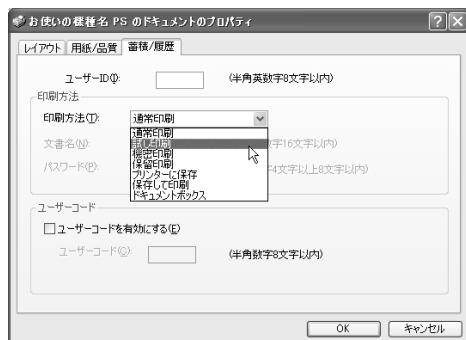
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷（Windows XP, Windows Server 2003）

まず1部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [試し印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷部数を2部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが1部だけ印刷されます。
- 9** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

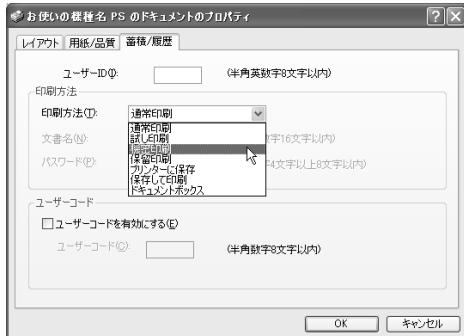
### 参照

- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷（Windows XP, Windows Server 2003）

パスワードを設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [機密印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 7** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8** [OK] をクリックします。
- 9** [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 10** プリンターの操作部でパスワードを入力し、任意の部数を指定して印刷を実行します。

### 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

### 参照

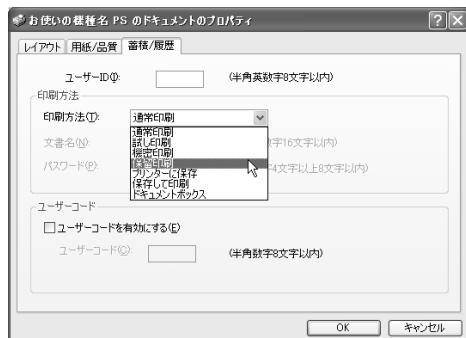
- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷（Windows XP, Windows Server 2003）

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保留印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

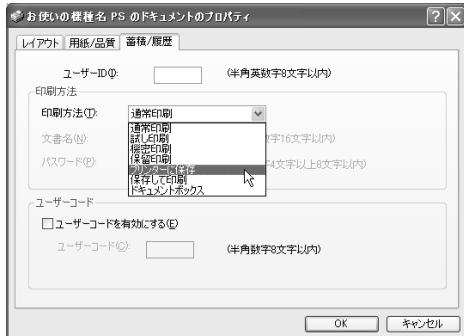
### 参考

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Windows XP, Windows Server 2003)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [プリンターに保存] を選択します。



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## 保存して印刷（Windows XP, Windows Server 2003）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保存して印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 参考

- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Windows XP, Windows Server 2003)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのHDDに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [ドキュメントボックス] をクリックします。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
ここで入力したユーザーIDは、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。
- 7** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字16文字以内で、また、[パスワード] を入力します。
- 8** [OK] をクリックします。
- 9** [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・ドキュメントボックスの使い方の詳細について詳しくは、『プリンター機能編』「WindowsでPostScript（オプション）をご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。
- ・パスワードは、半角数字4から8文字で設定してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「WindowsでPostScript（オプション）をご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

# Windows Vista で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする (Windows Vista)

付属の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインターフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★ 重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows Vista でオートランプログラムを使用してインストールするときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

### 1 付属の CD-ROM をセットします。

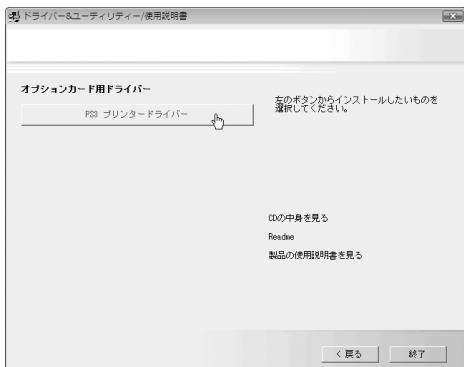
インストーラーが起動します。

お使いの環境によっては、[自動再生] ダイアログが表示されます。[SETUPEX の実行] をクリックしてください。また、お使いの環境によっては、続いて [ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されます。[許可] をクリックして、オートランプログラムを許可してください。

### 2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。



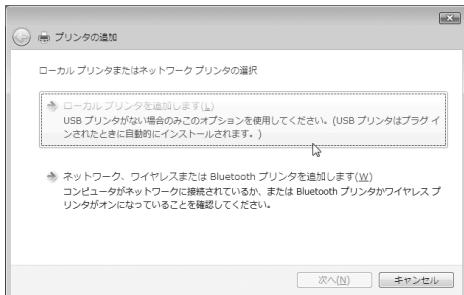
### 3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



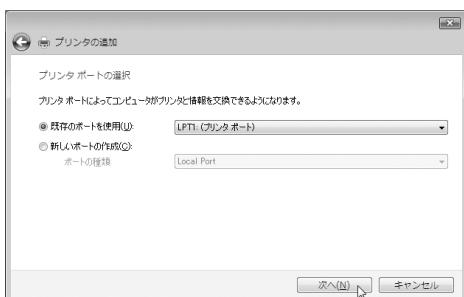
3

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

### 4 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



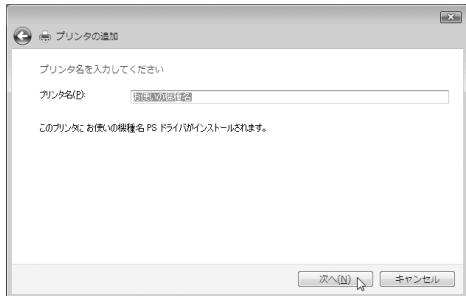
### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 [プリンタドライバのインストール] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



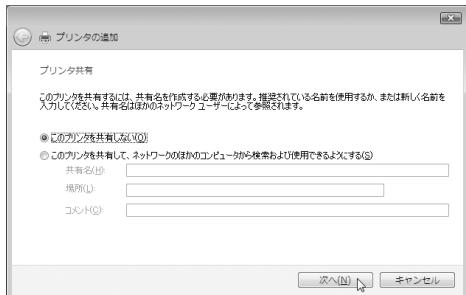
- 7** 必要に応じて【プリンタ名】を変更し、【次へ】をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、【通常使うプリンタに設定する】にチェックをいれます。



3

- 8** プリンターをネットワークで共有するときは【このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする】、共有しないときは【このプリンタを共有しない】を選択し、【次へ】をクリックします。

共有するを選択した場合は、共有名を入力してください。



- 9** 共有するを選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、【次へ】をクリックします。



[Windows セキュリティ]メッセージが表示された場合は、【このドライバソフトウェアをインストールします】をクリックします。  
インストールがはじまります。

**10** [完了] をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



3

**11** [終了] をクリックします。

**12** パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

**補足**

- ・オプションのセットアップについて詳しくは、「オプションセットアップ (Windows Vista)」を参照してください。

**参照**

- ・P.139 「オプションセットアップ (Windows Vista)」

## オプションセットアップ (Windows Vista)

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

### ★ 重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

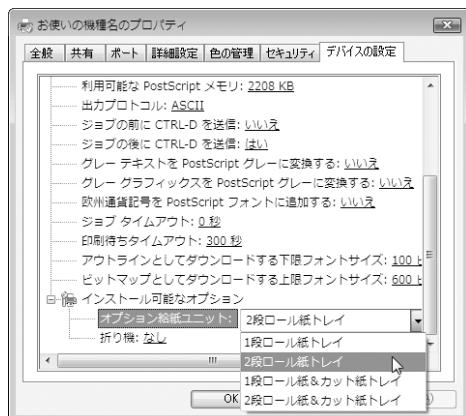
**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。

**3** [デバイスの設定] タブをクリックします。

**4** [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。

**3**



**5** [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows Vista)

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★ 重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。

3

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### ↓ 補足

- ・設定項目の詳細について詳しくは、「プロパティの設定項目 (Windows Vista)」を参照してください。

### 目 参照

- ・P.142 「プロパティの設定項目 (Windows Vista)」

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows Vista)

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。



## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する (Windows Vista)

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する (Windows Vista)

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2** プリンタ名を確認し、[詳細設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

3

## プロパティの設定項目 (Windows Vista)

プリンター全般にかかる設定について、本機固有の機能を中心に説明します。

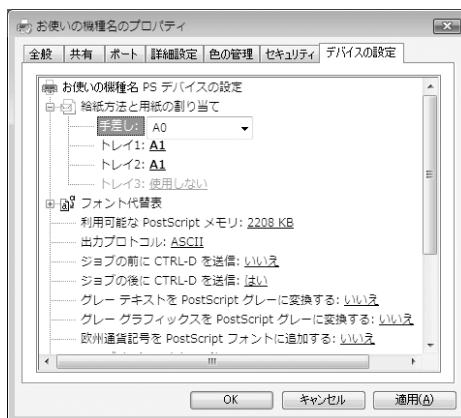
### 重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

## [デバイスの設定] タブ (Windows Vista)

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

**2 [利用可能な PostScript メモリ]**

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

**3 [出力プロトコル]**

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

**4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]**

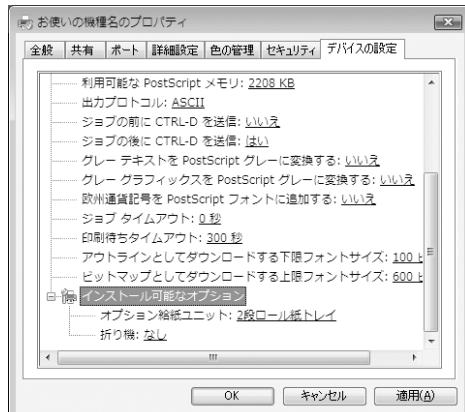
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

**5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]**

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。

**1 [インストール可能なオプション]**

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細について詳しくは、『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

参照

- ・『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

## 印刷設定の設定項目 (Windows Vista)

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### [レイアウト] タブ (Windows Vista)

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。



#### 1 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。[横置きに回転] を選択すると、用紙を半時計回りに 90° 回転させて印刷します。

#### 2 [ページの順序]

ページを印刷する順序を指定します。[順] を指定すると、1 ページ目が一番上になるように印刷します。[逆] を指定すると、1 ページ目が一番下になるように印刷します。

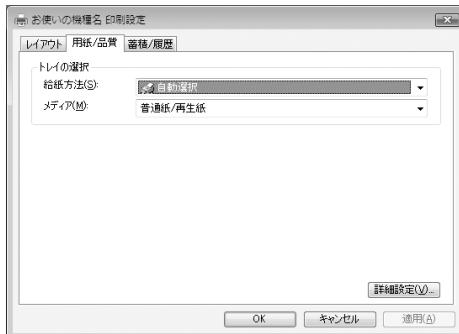
#### 3 [シートごとのページ数]

1 枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するか指定します。たとえば、「1」を指定すると 1 枚のシートに 1 ページ分が印刷され、「2」を指定すると 1 枚のシートに 2 ページ分が印刷されます。

## [用紙／品質] タブ (Windows Vista)

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



3

### 1 [トレイの選択]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

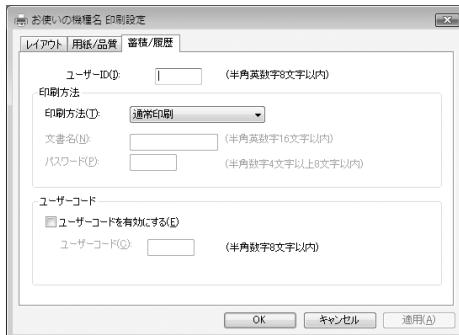
[給紙方法] を「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

## [蓄積／履歴] タブ (Windows Vista)

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」などの機能を提供します。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」で使用するユーザー ID を入力します。

## 2 [印刷方法]

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。
- 「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザーID」を必ず入力してください。
- 「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

## 3 [ユーザーコード]

「ユーザー別印刷カウンタ」で使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

### 補足

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、「いろいろな印刷(Windows Vista)」を参照してください。
- 「ユーザー別印刷カウンタ」については、『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」を参照してください。

### 参照

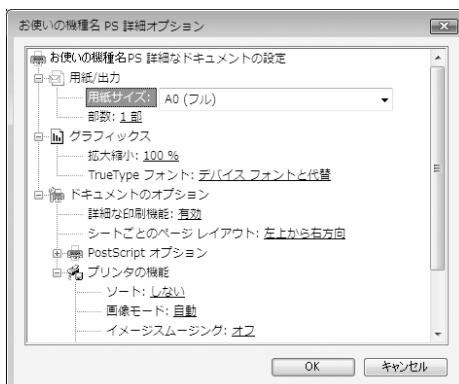
- P.149 「いろいろな印刷(Windows Vista)」
- 『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」

3

## [詳細オプション] ダイアログ (Windows Vista)

[レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブの [詳細設定] をクリックすると、表示されます。使用するプリンターの機能など詳細な項目を設定できます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、装着されたオプションによって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

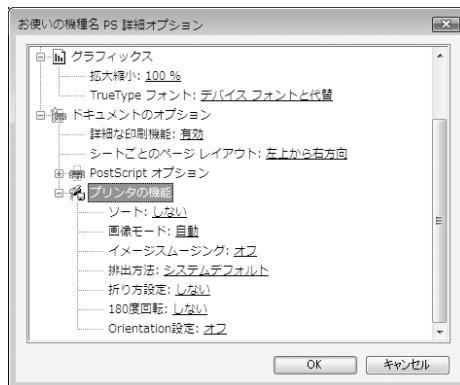
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

**2 [拡大縮小]**

拡大率・縮小率を設定します。

**3 [TrueType フォント]**

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。



3

**1 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2 [画像モード]**

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

**3 [イメージスマージング]**

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

**4 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

**5 [180 度回転]**

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

**6 [Orientation 設定]**

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## いろいろな印刷 (Windows Vista)

Windows Vista からのいろいろな印刷例を紹介します。

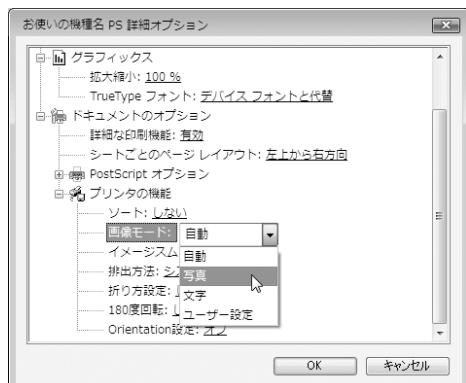
### 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いやプロパティの設定項目により、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する (Windows Vista)

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で各項目を指定します。



- 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

**補足**

- 各調整項目については、「[詳細オプション] ダイアログ (Windows Vista)」を参照してください。

**参考**

- P.147 「[詳細オプション] ダイアログ (Windows Vista)」

## 特殊な用紙に印刷する (Windows Vista)

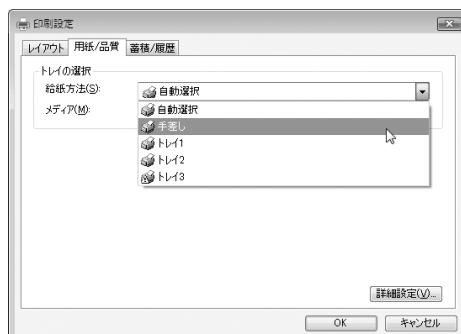
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

3

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙／品質] タブをクリックします。
- 5 [メディア] ボックスから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



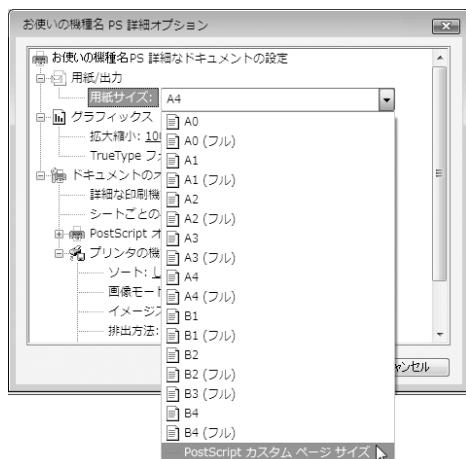
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの用紙に印刷する（Windows Vista）

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙／品質] タブをクリックして、[詳細設定] をクリックします。
- 5 [用紙／出力] の [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。

3



- 6 [ユニット] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[ユニット] で「ミリ」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。



- 7 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。

**8** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

**9** [印刷] をクリックします。

 **補足**

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする (Windows Vista)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

**3**

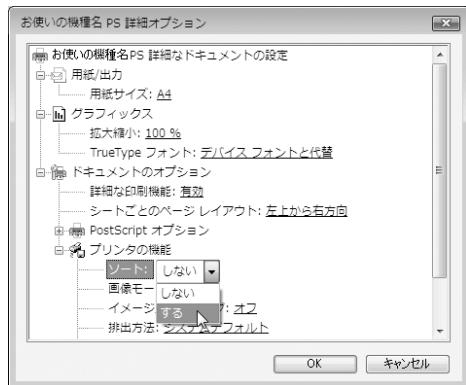
**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

**3** [詳細設定] をクリックします。

**4** [レイアウト] タブ、または [用紙／品質] タブで [詳細設定] をクリックします。

**5** [ドキュメントのオプション] の [プリントの機能] で、[ソート] を [する] に設定します。



**6** [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。

**7** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

**8** [印刷] をクリックします。

 **補足**

- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷（Windows Vista）

まず1部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [試し印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷部数を2部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが1部だけ印刷されます。
- 9** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

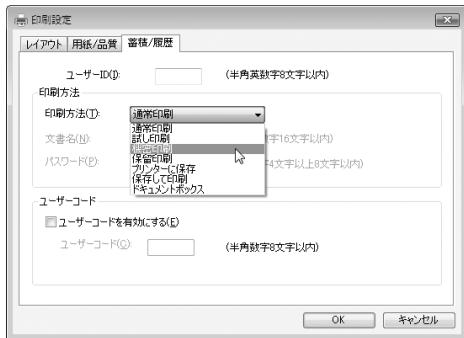
### 参考

- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷（Windows Vista）

パスワードを設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [機密印刷] を選択します。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。
- 7** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8** [OK] をクリックします。
- 9** [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 10** プリンターの操作部でパスワードを入力し、任意の部数を指定して印刷を実行します。

### 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷 (Windows Vista)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保留印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 参考

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Windows Vista)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [プリンターに保存] を選択します。



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## 保存して印刷（Windows Vista）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [保存して印刷] を選択します。

3



- 6** [ユーザーID]ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 参考

- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Windows Vista)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのHDDに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 5** [印刷方法] ボックスで [ドキュメントボックス] をクリックします。



- 6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。
- 7** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。
- 8** [OK] をクリックします。
- 9** [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・ドキュメントボックスの使い方の詳細について詳しくは、『プリンター機能編』「Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス 機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「Windows で PostScript (オプション) をご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」

# Windows NT 4.0 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする (Windows NT 4.0)

付属の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインターフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★ 重要

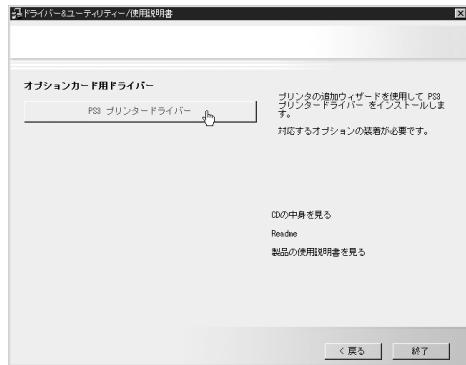
- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows NT 4.0 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**1 付属の CD-ROM をセットします。**  
インストーラーが起動します。

**2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。**

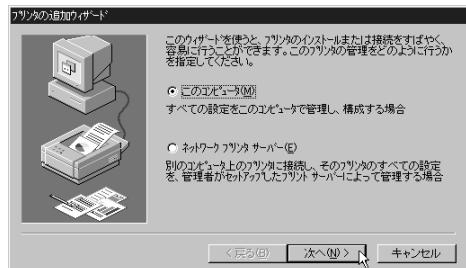


### 3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

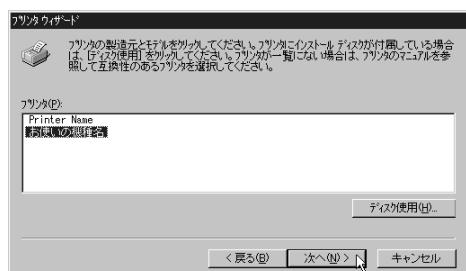
### 4 [このコンピュータ] を選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 [プリンタ ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



- 7 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。**  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



- 8 プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。**

[共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。



- 9 テストページ印刷で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。**



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

- 10 [終了] をクリックします。**

- 11 パソコンを再起動します。**

これでインストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

**補足**

- ・プリンタードライバーをインストールするにあたり、Windows NT 4.0 を最新のバージョンにバージョンアップすることをお勧めします。バージョンアップの方法については、Windows の各販売元にお問い合わせください。
- ・オプションのセットアップについて詳しくは、「オプションセットアップ (Windows NT 4.0)」を参照してください。

**参考**

- ・P162 「オプションセットアップ (Windows NT 4.0)」

3

## オプションセットアップ (Windows NT 4.0)

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

**重要**

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

**3** [デバイスの設定] タブをクリックします。

**4** [インストールできるオプション] で、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



**5** [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する (Windows NT 4.0)

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★ 重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここで設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### ↓ 補足

- ・設定項目の詳細について詳しくは、「プロパティの設定項目 (Windows NT 4.0)」を参照してください。

### 目 参照

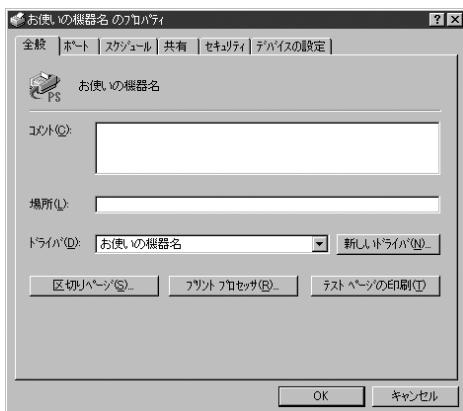
- ・P.165 「プロパティの設定項目 (Windows NT 4.0)」

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する (Windows NT 4.0)

プリンタウィンドウからプロパティを表示します。

- 1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

3



## [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する (Windows NT 4.0)

[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示します。

- 1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [ドキュメントの既定値] をクリックします。  
ドキュメントの既定値が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する (Windows NT 4.0)

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2** [プリンタ名] を確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目 (Windows NT 4.0)

プリンター全般にかかる設定について、本機固有の機能を中心に説明します。

### 重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

## [デバイスの設定] タブ (Windows NT 4.0)

設定する項目をクリックするとダイアログの下の方にメニュー ボックスが表示されます。表示されたメニュー ボックスから設定された項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

## 2 [フォント代替表]

TrueType フォントの代替表を編集します。



3

### 1 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 2 [出力プロトコル]

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択すると、エラーになります。

### 3 [各ジョブの前に CTRL-D を送信する]

ネットワーク環境で使用している場合は、「いいえ」を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、「はい」を選択してください。

### 4 [各ジョブの後に CTRL-D を送信する]

ネットワーク環境で使用している場合は、「いいえ」を選択してください。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、「いいえ」を選択してください。



3

### 1 [インストールできるオプション]

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、『本機のご利用にあたって』「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

#### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



- 1) [フォントの代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックして反転表示させます。
- 3) 下側に表示されているフォントから置き換えるフォントをクリックします。[フォント代替表] の < > 内に置き換えるフォントが表示されます。
- 4) 置き換えの設定がすべて終了したら、[OK] をクリックします。

## ドキュメントの既定値の設定項目 (Windows NT 4.0)

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。

[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの規定値を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

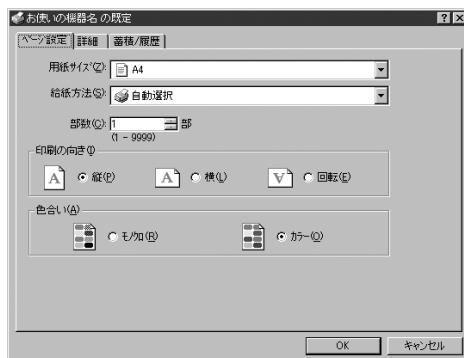
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### 3 [ページ設定] タブ (Windows NT 4.0)

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

#### 2 [給紙方法]

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

#### 補足

- ・不定型サイズの用紙の設定方法について詳しくは、「不定型サイズの用紙に印刷する (Windows NT 4.0)」を参照してください。

#### 参照

- ・P.174 「不定型サイズの用紙に印刷する (Windows NT 4.0)」

## [詳細] タブ (Windows NT 4.0)

印刷の詳細を設定します。

設定する項目をクリックすると、ダイアログの下の方に [設定の変更] ボックスが表示されます。表示された [設定の変更] ボックスから項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種、または装着されたオプションによって異なる場合があります。



3

### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

### 2 [給紙方法]

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンタ一本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

### 3 [メディア]

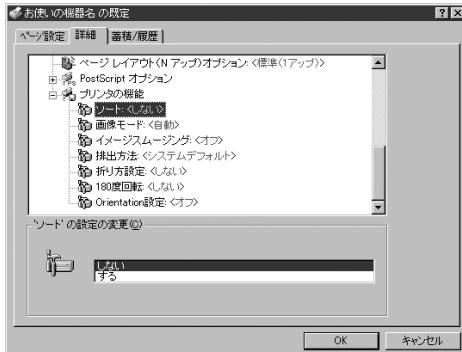
印刷する用紙の種類を選択します。



3

**1 [TrueType フォント]**

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。

**1 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2 [画像モード]**

画像の印刷に最適なモードを選択します。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

**3 [イメージスマージング]**

イメージデータをスマージングするかどうかを選択します。または、スマージングするときのしきい値を選択します。

**4 [排出方法]**

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

## 5 [180 度回転]

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- ・「しない」：180 度回転しません。
- ・「する」：180 度回転します。

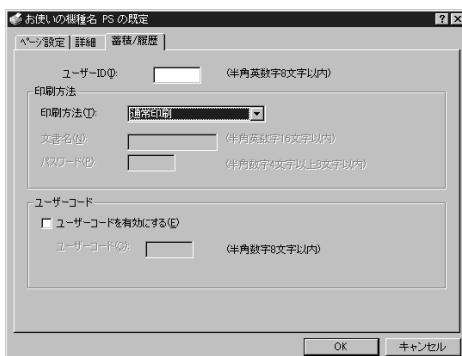
## 6 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

# [蓄積／履歴] タブ (Windows NT 4.0)

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。「試し印刷」「機密印刷」「ドキュメントボックス」などの機能を提供します。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

「ユーザー別印刷カウンタ」で使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

#### 補足

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、「いろいろな印刷 (Windows NT 4.0)」を参照してください。
- ・ユーザー別印刷カウンタについて詳しくは、『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」を参照してください。

**参照**

- ・P.172 「いろいろな印刷（Windows NT 4.0）」
- ・『ネットワークガイド』「ユーザー情報を管理する」

## いろいろな印刷（Windows NT 4.0）

Windows NT 4.0からのいろいろな印刷例を紹介します。

**補足**

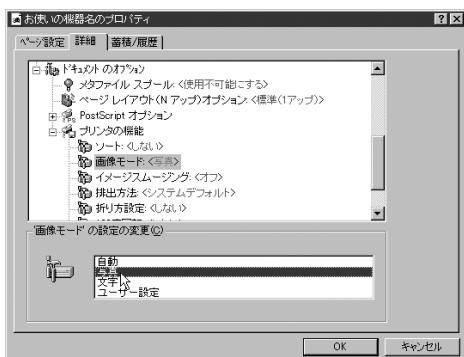
3

- ・ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## 画質を調整して印刷する（Windows NT 4.0）

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [詳細] タブをクリックします。
- 4** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で設定したい項目をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで各項目を指定します。



- 5** [OK] をクリックします。
- 6** 印刷を実行します。

**補足**

- 各調整項目について詳しくは、「[詳細] タブ (Windows NT 4.0)」を参照してください。

**参照**

- P.169 「[詳細] タブ (Windows NT 4.0)」

## 特殊な用紙に印刷する (Windows NT 4.0)

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [詳細] タブをクリックします。

**4** [用紙 / 出力] の [メディア] をクリックして反転表示させ、[メディアの設定の変更] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。



**5** [給紙方法] をクリックして反転表示させ、[給紙方法の設定の変更] ボックスから用紙をセットしたトレイを選択します。



**6** [OK] をクリックします。

**7** 印刷を実行します。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Windows NT 4.0)

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [詳細] タブをクリックします。
- 4** **3** [用紙サイズ] をクリックして反転させ、[用紙サイズの設定の変更] ボックスで [PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 5** [単位] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
単位に「ミリメータ」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。  
[用紙の向き] その他の項目は、通常、設定する必要はありません。  
「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります」というメッセージが表示されたときは [キャンセル] をクリックしてメッセージを閉じ、用紙サイズを小さく設定し直してください。



- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を実行します。

 **補足**

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする (Windows NT 4.0)

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [ソート] をクリックして反転表示させ、[ソートの設定の変更] ボックスで [する] を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。

- 6 印刷を実行します。

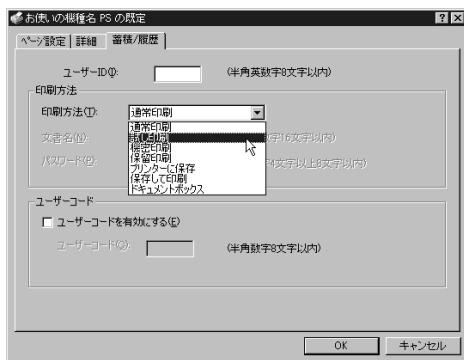
 **補足**

- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 試し印刷 (Windows NT 4.0)

まず1部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで [試し印刷] を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。
- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷部数を2部以上に設定して、印刷を指示します。  
まずデータが1部だけ印刷されます。
- 8** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「試し印刷する」を参照してください。

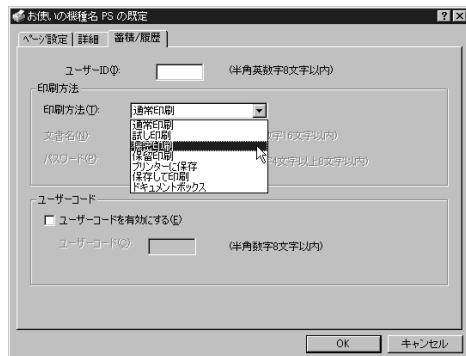
### 参照

- ・『プリンター機能編』「試し印刷する」

## 機密印刷 (Windows NT 4.0)

パスワードを設定して印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブを選択します。
- 4** [印刷方法] ボックスで [機密印刷] を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 9** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「機密印刷する」を参照してください。

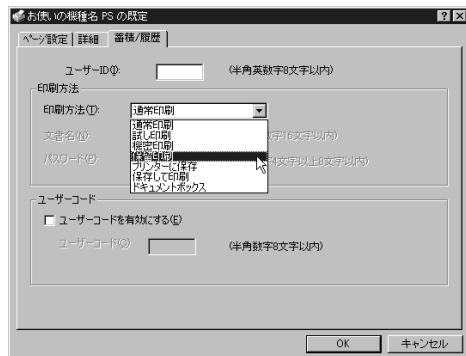
### 参考

- ・『プリンター機能編』「機密印刷する」

## 保留印刷 (Windows NT 4.0)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで [保留印刷] を選択します。



- 5** [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を指示します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

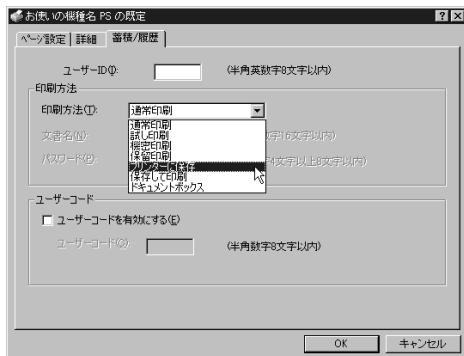
### 参照

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## プリンターに保存 (Windows NT 4.0)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで [プリンターに保存] を選択します。



- 5** [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字4から8文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を指示します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」を参照してください。

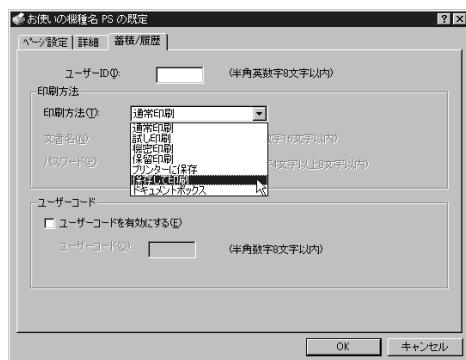
### 参考

- ・『プリンター機能編』「保留文書を印刷する」

## 保存して印刷 (Windows NT 4.0)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで [保存して印刷] を選択します。



- 5** [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字4から8文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6** [OK] をクリックします。
- 7** 印刷を指示します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・操作部の操作について詳しくは、『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」を参照してください。

### 参照

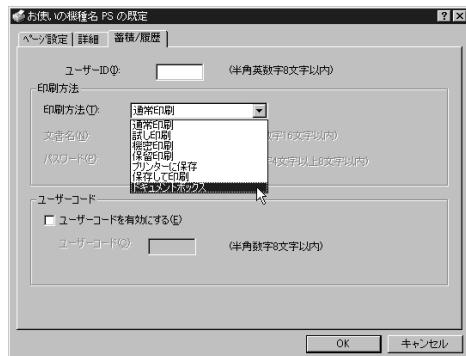
- ・『プリンター機能編』「保存文書を印刷する」

## ドキュメントボックス (Windows NT 4.0)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのHDDに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4** [印刷方法] ボックスで [ドキュメントボックス] をクリックします。



- 5** [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。  
ここで入力したユーザーIDは、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。
- 6** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字16文字以内で、また、[パスワード] を入力します。
- 7** [OK] をクリックします。
- 8** 印刷を実行します。

### 補足

- ・ドキュメントボックスの使い方の詳細について詳しくは、『プリンター機能編』「WindowsでPostScript（オプション）をご使用の場合」または『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」を参照してください。
- ・パスワードは、半角数字4から8文字で設定してください。

### 参照

- ・『プリンター機能編』「WindowsでPostScript（オプション）をご使用の場合」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「ドキュメントボックスを使う」



# 4. 付録

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など本機の情報について説明しています。

## 機種情報

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など、本機の設定値を示します。

4

### A0 MODEL WG2/WG3

A0 MODEL WG2/WG3 の機種情報を説明しています。

#### プリンタードライバー

プリンタードライバーの設定項目について、設定値を示します。

##### ◆用紙サイズ

- A0
- A1
- A2
- A3
- A4
- B1
- B2
- B3
- B4
- A0 (フル)
- A1 (フル)
- A2 (フル)
- A3 (フル)
- A4 (フル)
- B1 (フル)
- B2 (フル)
- B3 (フル)
- B4 (フル)
- Custom

**◆用紙の種類 / メディア**

- ・普通紙 / 再生紙
- ・普通紙
- ・再生紙
- ・トレーシングペーパー
- ・フィルム

**◆ソート**

- ・しない
- ・する

**◆イメージスムージング**

- ・オフ
- ・オン
- ・自動
- ・90ppi 未満
- ・150ppi 未満
- ・200ppi 未満
- ・300ppi 未満

4

**◆フォント**

- ・CID ネイティブ
- ・OCF 互換

**◆給紙方法**

- ・手差し
- ・トレイ 1
- ・トレイ 2
- ・トレイ 3

**◆排出方法**

- ・システムデフォルト
- ・上排紙
- ・下排紙 / 折り機排紙

**◆画像モード**

- ・自動
- ・写真
- ・文字
- ・ユーザー設定

**◆180 度回転**

- ・しない
- ・する

**◆Orientation 設定**

- ・オフ
- ・横
- ・縦

### ◆ 印刷方法

- ・通常印刷
- ・試し印刷
- ・機密印刷
- ・保留印刷
- ・プリンターに保存
- ・保存して印刷
- ・ドキュメントボックス

 **補足**

- ・フォントの設定は、Macintosh のみ対応しています。
- ・Mac OS X で試し印刷、機密印刷、保留印刷、プリンターに保存、保存して印刷、ドキュメントボックスの機能を利用するためには、Mac OS X 10.2 以降の環境が必要です。

4

## プリンターフォント

PostScript3 カード、または SD カードに含まれる和文フォントを示します。

- ・平成明朝 W3
- ・平成角ゴシック W5

MacOS 標準フォントをプリンターフォントに代替して印刷するときのフォントを示します。

MacOS 標準フォント	プリンターフォント
Osaka	平成角ゴシック W5
Osaka 等幅	平成角ゴシック W5
平成角ゴシック	平成角ゴシック W5
平成明朝	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL-等幅	平成明朝 W3
中ゴシック BBB	平成角ゴシック W5
中ゴシック BBB-等幅	平成角ゴシック W5
本明朝	平成明朝 W3

## インストールする PPD ファイルと Plug-in

Mac OS を使用している場合、インストールする PPD ファイルと Plug-in を示します。

### ◆ PPD

A0 MODEL WG2 : A0 MODEL WG2

A0 MODEL WG3 : A0 MODEL WG3

### ◆ Plug-in

Plug-In は共通です : A0 MODEL WG3 Plugin

## PS 設定メニューについて

カードをプリンター本体に取り付けると、操作部により、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。

4

「プリンター初期設定」に「PS 設定」のメニューが追加されます。

メニュー名	設定項目
PS 設定 (PS セッティ)	白紙排紙
PS 設定 (PS セッティ)	データ形式
PS 設定 (PS セッティ)	解像度
PS 設定 (PS セッティ)	最大領域印刷

### ◆ 白紙排紙

白紙排紙を設定します。

- ・する (工場出荷時の設定)
- ・しない

### ◆ データ形式

データ形式を設定します。

- ・バイナリ
- ・TBCP (工場出荷時の設定)

### ◆ 解像度

解像度を設定します。

- ・300 dpi
- ・600 dpi

### ◆ 最大領域印刷

PostScript 印刷時の印刷領域を設定します。

- ・する
- ・しない (工場出荷時の設定)

## PageMakerをご使用の方へ

Windows 環境で、PageMaker で作成した書類を PostScript 出力するためには、プリンターに適合した PPD ファイルのインストールと選択が必要です。PPD ファイルは付属の CD-ROM に含まれています。

PageMaker からは、Plug-in モジュールの機能「試し印刷」「機密印刷」「ドキュメントボックス」などは使用できません。

## PPD ファイルのインストール

CD-ROM 内の [PM6J] フォルダにある PPD ファイルを、PageMaker がインストールされているフォルダ内の [PPD4] フォルダにコピーしてください。PPD ファイルは、機種に適合したものをお選びください。

4

- ・ PageMaker6.0J の場合：  
「PM6¥RSRC¥PPD4」内にコピーします。
- ・ PageMaker6.5J の場合：  
「PM6.5¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。
- ・ PageMaker7.0J の場合：  
「PM7¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。

## PPD ファイルの選択

PageMaker 上で、使用する PPD ファイルを選択してください。

- 1 PageMaker を開きます。**
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。**
- 3 [プリンタ] ボックスでご使用のプリンターを選択します。**

プリンターの機種名の後に PS と表示されているものを選択してください。



## 4 [形式] ボックスでご使用のプリンターを選択します。

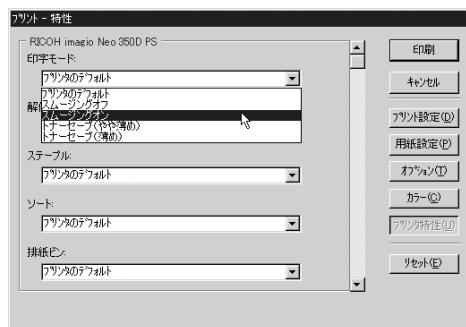


## 5 [プリンタ特性] をクリックします。

4

## 6 プリンターの機能を設定します。

この画面での設定は、プリンタードライバーの設定より優先されます。



## 7 その他必要な設定を行い、[印刷] をクリックします。

## PageMaker 用 PPD ファイル

PageMaker で使用する PPD ファイル名の一覧を示します。

- A0 MODEL WG2  
WI1351D3.PPD
- A0 MODEL WG3  
WI1352D3.PPD

## こんなときには

印刷が始まらないとき、思いどおりに印刷できないときについて、対処方法を説明します。

### ■ Windows のみ

パソコンからデータを送信してもプリンターが PostScript 3 モードに切り替わらず、思いどおりに印刷できない。

アプリケーションによっては、自動的に PostScript 3 に切り替わらない場合があります。その場合は、プリンターのシステム設定の「エミュレーション検知」を「する」にしてください。システム設定の設定方法について詳しくは、『初期設定編』「システム設定」を参照してください。

ネットワーク環境でデータを受信しているのに、印刷できない。

- Windows 95/98/Me の場合  
[PostScript] タブで [詳細設定] をクリックし、[PostScript の詳細オプション] ダイアログを表示します。[ジョブの後に Ctrl+D を送信] のチェックを外し、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] のチェックが付いていないことを確認してください。
- Windows 2000/XP, Windows Server 2003 の場合  
[デバイスの設定] タブの [ジョブの前に Ctrl+D を送信] で [いいえ] を選択し、[ジョブの後に Ctrl+D を送信] で「はい」を選択します。
- Windows NT 4.0 の場合  
[デバイスの設定] タブの [各ジョブの前に Ctrl-D を送信] と [各ジョブの後に Ctrl-D を送信] で、それぞれ [いいえ] を選択します。

4

### ■ Macintosh のみ

セレクタでプリンターが表示されない。

プリンターのシステム設定の「有効プロトコル」で AppleTalk プロトコルが無効に設定されている可能性があります。AppleTalk プロトコルを有効に設定し直してください。「有効プロトコル」の詳細については、『初期設定編』「ネットワーク」を参照してください。

印刷ダイアログが表示されるまでに時間がかかる。

Macintosh のシステム全体の処理速度により、ダイアログの表示に時間がかかる場合があります。

G3/G4 Macintosh からスイッチングハブを経由して印刷したときに時間がかかる。

G3/G4 プロセッサを搭載した Macintosh からスイッチングハブに接続したプリンターをご使用になるときに、100BASE-TX でのデータ転送に時間がかかることがあります。プリンターのイーサーネット速度を「100Mbps 固定」に設定してください。イーサーネット速度の設定方法については、『初期設定編』「ネットワーク」を参照してください。

## ■ Windows、Macintosh 共通

接続したオプションが印刷画面で選択できない。

オプションを正しく設定していない可能性があります。

操作部に「ジョブリセット中です」と表示され、印刷が中断される。

プリンターのシステム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に設定してみてください。システム設定の設定方法について詳細は、『初期設定編』「システム設定」を参照してください。それでも印刷できない場合は、拡張メモリーを増設してください。

操作部にエラーメッセージが表示された。

メッセージの内容と対処方法の詳細は、『こんなときには』「メッセージが表示されたとき」を参照してください。

4

### 補足

- PostScript エラーは、メモリーの不足、PostScript データの誤りなどが原因で発生します。一部の PostScript エラーは、メモリーを増設することで回避できる場合があります。

### 参考

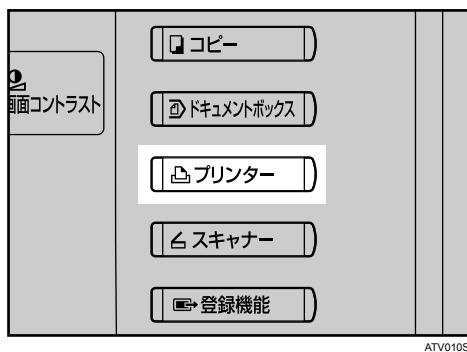
- 『初期設定編』「エミュレーション検知」
- 『初期設定編』「ネットワーク」
- 『初期設定編』「優先メモリー」
- 『こんなときには』「メッセージが表示されたとき」

## PS 情報リストを印刷する

PS 情報リストを印刷すると、プリンターの設定と搭載されたフォントの一覧を確認できます。現在の設定とフォントの一覧を印刷する方法は以下のとおりです。

エミュレーションが PS3 になっていることを確認してから、操作してください。

### 1 [プリンター] キーを押します。



プリンターの画面が表示されます。

## 2 [呼出] を押します。



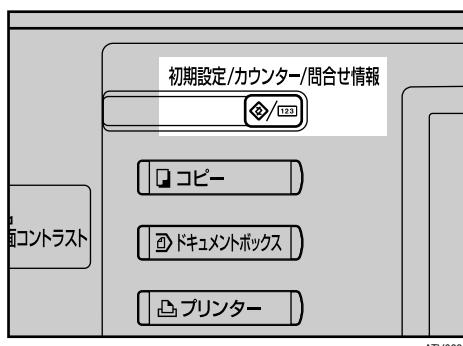
## 3 [PS3] を押して、[OK] キーを押します。



エミュレーションが切り替わり、プリンターの画面に戻ります。

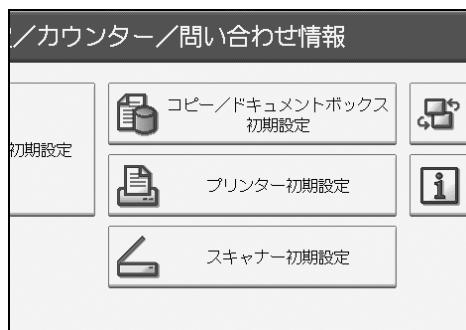


## 4 [初期設定／カウンター／問合せ情報] キーを押します。



初期設定のメインメニュー画面が表示されます。

**5 [プリンター初期設定] を押します。**



**6 [テスト印刷] タブの [PS情報リスト] を押します。**



印刷条件リストが印刷されます。

**7 [終了] を押します。**

初期設定のメインメニュー画面に戻ります。

**8 [終了] を押します。**

プリンターの画面に戻ります。

# PS3 情報リストの見方

PS 情報リストに印刷される項目を示します。

**Adobe® PostScript® 3 リファレンス**

PostScript® バージョン:	xxxx. xxx
PS ファームバージョン:	x. xx
プリンタ名:	お使いの機種名
タイプ:	LaserWriter
ゾーン:	abcdcompany

**メモリ/HDD状態**

VM容量:	10587.9 KB
空きVM容量:	9889.13 KB
フォントHDD領域:	498 MB
空きHDD領域:	469 MB

**プリンタ設定**

カラーモード:	モノクロ
トナーセーブ:	しない
ジョブタイムアウト:	0 秒
ウェイトタイムアウト:	300 秒
解像度:	600dpi
両面設定:	しない
白紙排紙:	する
データ形式:	TBCP
最大領域印刷:	しない

**搭載フォント**

Albertus\*  
Albertus Italic\*  
Albertus Light  
**AntiqueOlive Bold\***  
**AntiqueOlive Compact\***  
AntiqueOlive Italic\*  
AntiqueOlive Roman\*  
AppleChancery  
Arial\*  
Arial Bold\*  
Arial Bold Italic\*  
Arial Italic\*  
ITC AvantGarde Gothic Book\*  
ITC AvantGarde Gothic Book Oblique\*  
ITC AvantGarde Gothic Demi\*  
ITC AvantGarde Gothic Demi Oblique\*  
Bodoni  
Bodoni Bold  
Bodoni Bold Italic  
Bodoni Italic  
**Bodoni Poster**  
Istit Paster Empress\*  
ITC Bookman Demi\*  
ITC Bookman Demi Italic\*  
ITC Bookman Light\*  
ITC Bookman Light Italic\*  
Chicago\*  
Clarendon\*  
Clarendon Bold\*  
Clarendon Light\*  
**CooperBlack**  
**CooperBlack Italic**  
COPPERPLATE GOTHI 33BC  
COPPERPLATE GOTHI 32BC  
Corvo\*  
Courier  
Courier Bold  
Courier Bold Oblique  
Courier Oblique  
Eurostile  
**Eurostile Bold**  
**Eurostile Bold Extended Two'**  
Eurostile Extended Two'  
Geneva\*  
GillSans\*  
GillSans Condensed Bold\*  
GillSans Bold Italic\*  
GillSans Condensed\*  
**GillSans Extra Bold\***  
GillSans Italic\*  
GillSans Light\*  
GillSans Light Italic\*  
Goudy Oldstyle  
Goudy Bold

Goudy Bold Italic\*  
Goudy ExtraBold  
Goudy Oldstyle Italic  
Helvetica\*  
Helvetica Bold\*  
**Helvetica Bold Oblique\***  
Helvetica Condensed\*  
Helvetica Condensed Bold\*  
Helvetica Condensed Bold Oblique\*  
Helvetica Condensed Oblique\*  
Helvetica Narrow  
Helvetica Narrow Bold\*  
Helvetica Narrow Bold Oblique\*  
Helvetica Narrow Oblique\*  
Helvetica Oblique\*  
HoeflerText Black\*  
HoeflerText Black Italic\*  
HoeflerText Italic\*  
joanna  
joanna Bold\*  
joanna Bold Italic\*  
joanna Italic\*  
Letter Gothic  
Letter Gothic Bold  
Letter Gothic Bold Slanted  
Letter Gothic Slanted\*  
ITC Lubalin Graph Book  
ITC Lubalin Graph Book Oblique\*  
ITC Lubalin Graph Demi\*  
ITC Lubalin Graph Demi Oblique\*  
Marcel\*  
ITC Moon River\*  
Monaco  
New Century Schoolbook Bold\*  
New Century Schoolbook Bold Italic\*  
New Century Schoolbook Italic\*  
New Century Schoolbook Roman\*  
NewYork\*  
Optima\*  
Optima Bold\*  
Optima Bold Italic\*  
Optima Italic\*  
Orzco\*  
Palatino Bold\*  
Palatino Bold Italic\*  
Palatino Italic\*  
Palatino Roman\*  
Stempel Garamond Bold\*  
Stempel Garamond Bold Italic\*  
Stempel Garamond Italic\*  
Stempel Garamond Roman\*  
ITX Zapf\*  
Tekton  
Times Bold\*



Adobe® PostScript® 3™

Adobe, PostScript, the Adobe logo and the PostScript logo are trademarks of Adobe Systems Incorporated which may be registered in certain jurisdictions.  
® registered trademark of Adobe Systems Incorporated • trademark of Alphatype Typography • trademark of Apple Computer, Inc.  
• registered trademark of Ludlow Type Foundry • registered trademark of International Typeface Corporation • trademark of Linotype-Hell AG and/or its subsidiaries  
• registered trademark of Marcel Olive • trademark of Microsoft Corporation • trademark of The Monotype Corporation • trademark of Nebiöö

◆ Adobe PostScript 3 リファレンス

PostScript のバージョン、PS フームのバージョン、プリンター名、プリンターのタイプ、AppleTalk ゾーンが印刷されます。

◆ メモリ状態

プリンターの総 VM 容量、空き VM 容量が印刷されます。

◆ プリンタ設定

ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウトの設定が印刷されます。

◆ HDD 状態

フォント領域、空き領域の容量が表示されます。

◆ 搭載フォント

プリンターに搭載されたフォントの一覧が表示されます。

# 索引

## アルファベット索引

- 180 度回転 ..... 35, 37, 73, 98, 123, 147, 169, 183  
A0 MODEL WG2/WG3 ..... 183  
Adobe Type Manager (Mac OS) ..... 25  
フォルダ構成 (Windows) ..... 62  
USB 接続 (Mac OS) ..... 23  
MacOS ..... 16  
Mac OS X ..... 29  
Orientation 設定 ..... 35, 37, 73, 98, 123, 147, 169, 183  
PageMaker ..... 187  
Plug-in (Mac OS) ..... 186, 18  
PostScript 3 編 ..... 1  
PostScript タブ (Windows 95/98/Me) ..... 74  
PPD ファイル (Mac OS) ..... 18, 186  
PPD ファイル (Mac OS X) ..... 29  
PPD ファイル (PageMaker) ..... 187, 188  
PPD ファイルの選択 (Mac OS) ..... 18  
PPD ファイルの選択 (Mac OS X) ..... 31  
PPD ファイルの選択 (PageMaker) ..... 187  
PS3 情報リストの印刷 ..... 190  
PS3 情報リストの見方 ..... 193  
RP-GL/2 編 ..... 1  
RTIFF 編 ..... 1  
TrueType フォント ..... 98, 123, 147, 169  
Windows 2000 ..... 86  
Windows 95/98/Me ..... 65  
Windows NT 4.0 で使う ..... 159  
Windows Vista で使う ..... 135  
Windows XP, Windows Server 2003 ..... 110
- あ行**
- イメージスマージング ..... 35, 37, 73, 98, 123, 147, 169, 183  
印刷準備 (Macintosh) ..... 10  
印刷準備 (Windows) ..... 11  
印刷設定 (Mac OS) ..... 35  
印刷設定 (Mac OS X) ..... 37  
印刷設定の設定項目 (Windows 2000) ..... 96  
印刷設定の設定項目 (Windows Vista) ..... 145
- 印刷設定の設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003) ..... 120  
印刷設定表示 (Windows 2000) ..... 92  
印刷設定表示 (Windows Vista) ..... 141  
印刷設定表示 (Windows XP, Windows Server 2003) ..... 116  
印刷の設定表示 (Macintosh) ..... 34  
印刷の向き ..... 70, 120, 145  
印刷方法 ..... 75, 97, 121, 146, 171, 183  
インストール可能なオプション ..... 93, 117, 142  
インストールできるオプション ..... 165  
オートランプログラムについて (Windows) ..... 61  
オプションセットアップ (Windows 2000) ..... 90  
オプションセットアップ (Windows 95/98/Me) ..... 68  
オプションセットアップ (Windows NT 4.0) ..... 162  
オプションセットアップ (Windows Vista) ..... 139  
オプションセットアップ (Windows XP, Windows Server 2003) ..... 114  
オプションの構成 (Mac OS) ..... 21
- か行**
- 解像度 ..... 72, 186  
各ジョブの後に CTRL-D を送信する ..... 165  
各ジョブの前に CTRL-D を送信する ..... 165  
拡大縮小 ..... 98, 123, 147  
画質調整印刷 (Mac OS) ..... 39  
画質調整印刷 (Mac OS X) ..... 40  
画質調整印刷 (Windows 95/98/Me) ..... 76  
画質調整印刷 (Windows NT 4.0) ..... 172  
画質調整印刷 (Windows Vista) ..... 149  
画質調整印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) ..... 125  
画質調整印刷 (Windows 2000) ..... 100  
画像モード ..... 169, 35, 37, 73, 98, 123, 147, 183  
機種情報 ..... 183

---

機密印刷 (Mac OS) .....	51
機密印刷 (Mac OS X) .....	52
機密印刷 (Windows 2000) .....	105
機密印刷 (Windows 95/98/Me) .....	81
機密印刷 (Windows NT 4.0) .....	177
機密印刷 (Windows Vista) .....	154
機密印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	130
給紙方法 .....	70, 168, 169, 183
給紙方法と用紙の割り当て	
	93, 117, 142, 165

クイックガイド .....	1
グラフィックタブ (Windows 95/98/Me) .....	72
この本の読み方 .....	7
コピー機能／ドキュメントボックス 機能編 .....	1
こんなときには .....	1

## さ行

---

最大領域印刷 .....	186
シートごとのページ .....	96, 120
シートごとのページ数 .....	145
出力プロトコル .....	93, 117, 142, 165
利用可能な PostScript メモリ .....	93
詳細オプションダイアログ (Windows 2000) .....	98
詳細オプションダイアログ (Windows Vista) .....	147
詳細オプションダイアログ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	123
詳細タブ (Windows NT 4.0) .....	169
使用上の注意 .....	12
使用説明書 .....	1
初期設定編 .....	1
ジョブの後に CTRL-D を送信	
	93, 117, 142
ジョブの前に CTRL-D を送信	
	93, 117, 142
スキャナー機能編 .....	1
スクリーンフォント (Mac OS) .....	28
印刷の向き .....	96
セキュリティ編 .....	1
セットアップ用 CD-ROM (Macintosh) ....	13
セットアップ用 CD-ROM (Windows) ....	61

ソート	
	35, 37, 73, 98, 123, 147, 169, 183
ソート (Mac OS) .....	47
ソート (Mac OS X) .....	48
ソート (Windows 2000) .....	103
ソート (Windows 95/98/Me) .....	79
ソート (Windows NT 4.0) .....	175
ソート (Windows Vista) .....	152
ソート (Windows XP, Windows Server 2003) .....	128

## た行

---

試し印刷 (Mac OS) .....	49
試し印刷 (Mac OS X) .....	50
試し印刷 (Windows 2000) .....	104
試し印刷 (Windows 95/98/Me) .....	80
試し印刷 (Windows NT 4.0) .....	176
試し印刷 (Windows Vista) .....	153
試し印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	129
蓄積／履歴タブ (Windows 2000) .....	97
蓄積／履歴タブ (Windows 95/98/Me) ....	75
蓄積／履歴タブ (Windows NT 4.0) ....	171
蓄積／履歴タブ (Windows Vista) ....	146
蓄積／履歴タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	121
追加オプション .....	73
データ形式 .....	74, 186
デスクトップ・プリンタ (Mac OS) ....	23
デバイスオプションタブ (Windows 95/98/Me) .....	73
デバイスの設定タブ (Windows 2000) ....	93
デバイスの設定タブ (Windows NT 4.0) ...	165
デバイスの設定タブ (Windows Vista) ...	142
デバイスの設定タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
動作環境 (Macintosh) .....	15
動作環境 (Windows) .....	64
ドキュメント既定値表示 (Windows NT 4.0) .....	164
ドキュメントの既定値の設定項目 (Windows NT 4.0) .....	168
ドキュメントボックス (Mac OS) ....	59
ドキュメントボックス (Mac OS X) ....	60

---

ドキュメントボックス	
(Windows 2000) .....	109
ドキュメントボックス	
(Windows 95/98/Me) .....	85
ドキュメントボックス	
(Windows NT 4.0) .....	181
ドキュメントボックス	
(Windows Vista) .....	158
ドキュメントボックス (Windows XP, Windows Server 2003)	134
特殊設定	72
特殊用紙印刷 (Mac OS X)	42
特殊な用紙に印刷する	
(Windows 95/98/Me) .....	77
特殊用紙印刷 (Mac OS)	41
特殊用紙印刷 (Windows 2000)	101
特殊用紙印刷 (Windows NT 4.0)	173
特殊用紙印刷 (Windows Vista)	150
特殊用紙印刷 (Windows XP, Windows Server 2003)	126
ドライバーインストール (Mac OS)	16
トラブルシューティング	189
トレイの選択	97, 121, 146
な行	
ネットワークガイド	1
は行	
バージョン情報	70
排出方法	35, 37, 70, 73, 98, 123, 147, 169, 183
白紙排紙	186
フォルダ構成 (Macintosh)	13
フォント	35, 37, 183
フォント置き換えの操作	93
フォント代替表	165
フォントの置き換えの操作	117, 142, 165
不定型サイズ用紙印刷 (Mac OS)	
Macintosh .....	43
不定型サイズ用紙印刷 (Mac OS X)	45
不定型サイズ用紙印刷	
(Windows 2000) .....	102
不定型サイズ用紙印刷	
(Windows 95/98/Me) .....	78
不定型サイズ用紙印刷	
(Windows NT 4.0) .....	174
不定型サイズ用紙印刷	
(Windows Vista) .....	151
不定型サイズ用紙印刷 (Windows XP, Windows Server 2003)	127
プリンター機能編	1
プリンタードライバーのインストール	
(Windows 2000) .....	86
プリンタードライバーのインストール	
(Windows 95/98/Me) .....	65
プリンタードライバーのインストール	
(Windows NT 4.0) .....	159
プリンタードライバーのインストール	
(Windows XP, Windows Server 2003) ...	110
プリンタードライバーの設定画面	
(Windows 2000) .....	91
プリンタードライバーの設定画面	
(Windows 95/98/Me) .....	69
プリンタードライバーの設定画面	
(Windows NT 4.0) .....	163
プリンタードライバーの設定画面	
(Windows Vista) .....	140
プリンタードライバーの設定画面	
(Windows XP, Windows Server 2003) ...	115
プリンタードライバーのインストール	
(Windows Vista) .....	135
プリンターに保存 (Mac OS)	55, 57
プリンターに保存 (Mac OS X)	56, 58
プリンターに保存 (Windows 2000)	107
プリンターに保存	
(Windows 95/98/Me) .....	83
プリンターに保存	
(Windows NT 4.0) .....	179, 180
プリンターに保存	
(Windows Vista) .....	156, 157
プリンターに保存 (Windows XP, Windows Server 2003)	132, 133
プリンタ固有機能	35
プリンタの機能	37
プロパティの設定項目 (Windows 2000)	93
プロパティの設定項目	
(Windows 95/98/Me) .....	70
プロパティの設定項目	
(Windows NT 4.0) .....	165

---

## プロパティの設定項目

(Windows Vista) .....	142
プロパティの設定項目 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
プロパティ表示 (Windows 2000) ....	92, 93
プロパティ表示 (Windows 95/98/Me) .....	69, 70
プロパティ表示 (Windows NT 4.0) .....	164, 165
プロパティ表示 (Windows Vista) ....	141
プロパティ表示 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	116
プロパティ表示 (Windows Vista) ....	142
プロパティ表示 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	117
ページ設定タブ (Windows NT 4.0) ....	168
ページの順序 .....	96, 120, 145
ページ／枚 .....	35, 37
保存して印刷 (Windows 95/98/Me) ...	84
保存文書印刷 (Windows 2000) .....	108
保留印刷 (Mac OS) .....	53
保留印刷 (Mac OS X) .....	54
保留印刷 (Windows 2000) .....	106
保留印刷 (Windows 95/98/Me) .....	82
保留印刷 (Windows NT 4.0) .....	178
保留印刷 (Windows Vista) .....	155
保留印刷 (Windows XP, Windows Server 2003) .....	131
本機のご利用にあたって .....	1

---

## ま行

マークについて .....	7
マニュアル一覧 .....	2
メディア .....	169

---

## や行

ユーザー ID .....	75, 97, 121, 146, 171
ユーザーコード ....	75, 97, 121, 146, 171
ユーザー定義 .....	70
用紙サイズ .....	70, 98, 123, 147, 168, 169, 183
用紙タブ (Windows 95/98/Me) .....	70
用紙の種類 .....	35, 37, 70, 73
用紙の種類 / メディア .....	183
用紙の設定表示 (Macintosh) .....	33
用紙／品質タブ (Windows 2000) .....	97
用紙／品質タブ (Windows Vista) ....	146
用紙／品質タブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	121

---

## ら行

利用可能な PostScript メモリ .....	117, 142, 165
レイアウト .....	35, 37, 72
レイアウトタブ (Windows 2000) ....	96
レイアウトタブ (Windows Vista) ....	145
レイアウトタブ (Windows XP, Windows Server 2003) .....	120

---

## わ行

和文フォント .....	185
--------------	-----



## 商標

- Macintosh、Mac OS、Mac OS X、AppleTalk、LaserWriter、TrueType、漢字Talkは米国Apple Computer Inc.の各国での登録商標または商標です。
- Adobe、PostScript、PageMaker、ATM、Adobe Type Manager、Acrobatは、AdobeSystems, Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOM®、Windows Server®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ドキュメントボックス、RPCS、RP-GL/2、RTIFFは株式会社リコーの商標または登録商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

\* MS-DOSの製品名は、Microsoft® MS-DOS®です。

\* Windows 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。

\* Windows 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。

\* Windows Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition(Windows Me)です。

\* Windows 2000の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 2000 Professional

Microsoft® Windows® 2000 Server

Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

\* Windows XPの製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® XP Home Edition

Microsoft® Windows® XP Professional

\* Windows Vistaの製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Vista® Ultimate

Microsoft® Windows Vista® Business

Microsoft® Windows Vista® Home Premium

Microsoft® Windows Vista® Home Basic

Microsoft® Windows Vista® Enterprise

\* Windows Server 2003の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

\* Windows NT 4.0の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows NT® Server 4.0

Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

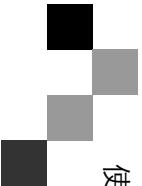
### ★重要

- ・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

### おことわり

- 1.本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 2.本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
- 3.本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。



## 使用説明書 <PostScript3編>

